



2019年度
事業報告書

目次

仙台YMCA	1
ご挨拶	1
2019年度全体事業構想	2
仙台YMCAの現況	5
参加した会員・生徒・児童数	6
2019年度のあゆみ	7
総務報告	8
会員開発委員会	11
専門学校事業運営委員会	12
幼稚園事業運営委員会	13
健康教育事業運営委員会	14
公益財団法人仙台YMCA	15
東日本大震災被災地・被災者支援活動	15
バザー実行委員会	16
チャリティーラン実行委員会	17
チャリティーゴルフ実行委員会	19
仙台YMCAクリスマス実行委員会	21
国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会	23
学校法人仙台YMCA学園	25
認定こども園 仙台YMCA幼稚園	25
仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校	27
健康教育事業	31
生涯教育事業	36
社会福祉法人仙台YMCA福祉会	38
YMCA西中田保育園	38
YMCA南大野田保育園	40
YMCA加茂保育園	42
(仮称) YMCA長町保育園開設準備室	44
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	45
アフタースクール	45
YMCAみらい	46
YMCAきぼう	46
仙台市旭ヶ丘児童館	47
仙台市富沢児童館	51
仙台市西山児童館	55
富谷市あけの平小学校児童クラブ	59
富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ	62
富谷市日吉台小学校児童クラブ	65
2019年度 役員・委員	67
2020年度 仙台YMCA職員体制	68
仙台YMCAの使命	69

仙台YMCA

ご挨拶

主の御名を賛美いたします。

1905年に設立された仙台YMCAは、本年度114年目を迎えました。本年度に経験した大型台風による河川氾濫がもたらした甚大な浸水被害、新型コロナウイルス感染拡大による日本国内のみならず世界規模の緊急事態の発生を思えば、創立から113年の歩みにおいて、世界大戦、飢饉、台風等自然災害、宮城県沖地震・宮城県北部地震・東日本大震災による大津波被害等々を経験し乗り越えてきた先達の英知と献身の業を思わずにはられません。

本年秋に発生した宮城県丸森町の台風被害では、丸森町立病院および現地ボランティアセンターからの緊急要請を受けて、仙台4ワイズメンズクラブ、幼稚園・保育園保護者、専門学校学生、ユースボランティア、市民ボランティア、役職員等合わせて60名が、丸森町立病院の外来診療再開のための環境整備作業および薬品等保管用冷蔵庫・備品棚等の寄贈設置作業、丸森町金山地区の河川氾濫による流出物撤去作業を実施しました。

また、年を越えて新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受けて、専門学校授業および実習の自粛、健康教育全事業の停止等の対応を余儀なくされ、学校法人の運営困難に見舞われるとともに、1986年に開始され33年間継続されてきました「タイ農村ワークキャンプ」もタイ王国バンコクYMCAと協議を重ねた結果、残念ながら初めて中止となりました。様々な困難にあっても、設置4法人各役員の適切な指導と職員の献身的な協力により、無時に年度末を乗り越えることが出来たことを、感謝をもってご報告いたします。

社会福祉法人では、2020年4月1日に新たな場所に新築園舎で開園を目指して準備を進めてきた仙台YMCA長町保育園は、2020年1月末に建物の引き渡しを受けた後、すべての準備を整え、無時に開園を迎えることが出来たことは大きな喜びでした。

特定非営利活動法人では、新型コロナウイルス感染拡大を受けての小学校休業措置地の中、医療・介護・日常生活維持のために必要不可欠な業務等に従事する家庭の子供たちが、朝から施設を利用することに完全対応を目指し、児童館・放課後児童クラブ・放課後等デイサービス事業で終日開所することを徹底し、社会の要請に応える働きを続けてきたことは大きな意味がありました。

公益財団法人では、タイ農村ワークキャンプを除く地域奉仕活動および東日本大震災支援活動が予定通り実施出来たことは、全国のワイズメンズクラブおよび都市YMCAからのご指導とご支援によるところが大きく、重ねて深く感謝を申し上げます。

2020年度においても、新型コロナウイルス感染予防を最優先した生活様式を遵守した上で、私どもの使命を果たす働きを進める所存です。引き続き、みなさまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

仙台YMCA 会 長 菅 野 健
常議員会議長 清 水 弘 一
総 主 事 村 井 伸 夫

2019年度全体事業構想

I. 「前 文」

1. 基本方針

「2019年度仙台YMCA全体事業構想」は、「2018年度仙台YMCA全体事業構想」の進捗を評価するとともに、常議員会より提案された課題の他、山積する諸課題への着手を基本とし、また併せて、継続して「仙台YMCA健全運営構想」を実現するための事業方針・計画によって策定する。

2. 2018年度の評価

学校法人では、2017年度に実施した立町会館大規模修繕工事に続き、1982年に建設され37年が経過した立町会館プール棟の熱源を、A重油からガスに変更する施設改善工事を実施しランニングコストの軽減化を実現した。また、幼稚園事業ではほぼ定員に近い園児数が確保され、安定した運営が継続されている。専門学校事業においては、「国際おもてなし科」に外国人留学生が多く入学し、2017年度より学生数が増加したものの、運営としては課題が残され、学生募集の一層の強化と新たな学科開設の取り組みが継続されている。健康教育事業では幼児・小学生を対象とした事業は安定運営が可能となっているが、課題である高齢者事業の開発は引き続き推進する必要性を痛感している。

NPO法人では、2017年より受託した富谷市放課後児童クラブ3施設の運営が、2018年度より3年間継続受託を受けることが出来た。自主事業のアフタースクールおよび仙台市児童館指定管理受託事業ならびに放課後等デイサービス事業も定員を充足することが出来た。

社会福祉法人でも、仙台市認可3保育園の運営は安定が確保され、さらに2020年4月長町地区開設の保育園の運営受託を受けることが出来た。本年度から開設準備が進められている。

公益財団法人では、バザー、チャリティーラン等の特別活動において、市民とボランティアの多大なる協力を受けることが出来、大きな成果をあげることが出来た。また、東日本大震災支援活動では、発災より7年が経過した本年度も、全国のYMCAおよびワイズメンズクラブならびにキリスト教系高校等の、被災地支援活動を継続することが出来ている。

仙台YMCA全体の課題は各法人ともに共通した人材の確保、財政安定の継続、施設の経年老朽化対応、研修制度の確立、職員処遇改善であり、2019年度もこの課題に取り組むことが重要となっている。また、全国YMCA協働が進められている「日本YMCA中期計画2018-2020」への参画も重要なテーマである。

3. まとめ

2017年6月に開催された日本YMCA同盟協議会において、YMCAの新しいブランドが採択され、仙台YMCAも全国一致した新しいYMCAブランディングによる事業戦略を推進することとなる。過去に経験したことのない変化の中にあっても、YMCA運動に賛同し参画する役員及び支援協力者並びにスタッフが協働し、「仙台YMCAの使命」実現、継続した運営の健全化、将来のリーダーシップ育成、事業開発、処遇環境改善、支援協力者の獲得、本部事務局機能の整備を目指した「2019年度仙台YMCA全体事業構想」を策定する。

II. 「仙台YMCA健全運営構想」

1. 適正な法人運営

- (1) 青年会、公益財団法人、学校法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、すべてのYMCAが一致団結して「仙台YMCAの使命」を果たすとともに、適正に常議員会及び理事会並びに評議員会による運営を目的とし、職員会議体及び常置委員会並びに特別委員会を機能させる。
- (2) 4設置法人が公益法人として会計制度を遵守した財務処理をすすめる。

2. 財政の自立

- (1) 4設置法人それぞれが財政的自立を目指し、新規事業の開発を中心とする事業拡大を図るとともに、管理経費及び固定経費の削減を目指した健全事業運営をおこなう。
- (2) 現行事業の収支バランスを点検し、すべての個別事業毎に成立することを旨とするとともに、不採算事業の

統合及び廃止をすすめる。

- (3) 専門学校新学科開設、認定子ども園への移行、新規指定管理事業の受託、新拠点の開設、高齢者健康教育事業を実施する。

3. 人材育成

- (1) YMCA運動の将来を担う職員育成を重要と捉え、現行の研修制度を見直し、専門職比率の高い現状に適合させるとともに、ステップⅡ及びステップⅢ研修派遣を目指した一貫した総合職研修を構築する。
- (2) キリスト教理解をすすめるとともに、職員のキリスト者比率を高めることを職員全体で確認する。
- (3) 公益財団法人の運営に関して、役員及び職員の一致した理解を深める。

4. 会員増強

- (1) 会員制度の改定を図り、会員増強を目指した協働をすすめる。
- (2) 特に、青年層及びキリスト者の協力を求め、将来の役員候補者を獲得する。

5. 会館修繕

- (1) 立町会館の耐震措置を推進する。
- (2) 将来の事業構造と現行事業運営の効率化を目指し、現実的かつ計画的な資金調達及び償還計画を含め、会館修繕計画を立案し実行する。

6. 諸規程の整備

- (1) 会則及び会則内規を改定する。
- (2) 会則及び4設置法人定款の整合性を整える。
- (3) 学校法人及び特定非営利活動法人の就業規則等諸規程を見直す。

7. YMCA運動の協働

- (1) ワイズメンズクラブとの協働をすすめる。
- (2) 仙台YWCAとの協働をすすめる。
- (3) 東北大学及び尚絅学院大学学生YMCAとの協働をすすめる。
- (4) 仙台キリスト教連合との協働をすすめる。

8. 次世代構想

- (1) 立町会館再開発の可能性を探る。
- (2) 仙台市中心部新拠点の可能性を探る。
- (3) 専門学校新学科開設の可能性を探る。
- (4) 幼保連携型認定こども園の可能性を探る。
- (5) 高齢者福祉事業の可能性を探る。
- (6) 石巻市児童健全育成事業受託の可能性を探る。

9. 被災地支援活動

- (1) 大震災被災者支援活動を継続する。
- (2) YMCA石巻センターを運営する。
- (3) 被災地行政及び教育委員会並びに社会福祉協議会との関係を維持する。
- (4) 全国YMCA及び日本YMCA同盟との連動を維持する。
- (5) 盛岡YMCAの方針を受け、盛岡YMCA宮古ボランティアセンターへの職員派遣は終了するものの、情報共有及び応援協力は継続する。

Ⅲ. 「2019年度仙台YMCA全体事業構想」

事業方針		事業計画	
I	運営の健全化を実現する	1	設置4法人の経営自立を図る
		2	諸規程の整備を進める
II	人材の確保と育成を強化する	1	総合職及び専門職研修制を立案する
		2	キリスト教理解を深める
		3	全国YMCA研修へ派遣を継続する
		4	スタッフの処遇改善を図る
III	新規事業を開発する	1	長町保育園（仮称）開設準備を進める
		2	日本語学科を含めた新学校構想を図る
		3	電子化を推進する
		4	高齢者プログラムを開発する
IV	効果的な広報を進める	1	広報タスクチームを設置する
		2	ICTを有効活用し、外部及び内部への情報発信を強化する
		3	新ブランディングを推進する
V	継続した課題に着手する	1	日本YMCA中期計画と連動する
		2	重点事業を設定し事業構造を見直す
		3	管理部門を効率化し機能させる
		4	職員採用計画の見直しを実施する
VI	ボランティアの育成を推進する	1	新規ユースリーダーの獲得を強化する
		2	特別活動の支援協力者を増加する
VII	会館修繕を進める	1	幼稚園舎改修工事計画に着手する
		2	立町会館の2次工事を検討する
VIII	東日本大震災被災者支援活動を継続する	1	行政及び他団体との協働を図る
		2	YMCA石巻センター運営を継続する

- ※注 釈 I・2－ 会則内規、学法・NPO就業規則、36協定規程、研修派遣規程等々
 II・3－ ステップII研修、専門職管理者研修、東日本地区スタッフ研修、同盟協議会、日本YMCA大会等々
 II・4－ 給与規程改定、年間休日数、就業時間、諸手当等々
 III・3－ 労務関係諸届、稟議・出金会計関係等々
 IV・2－ 仙台YMCAニュース「仙台青年」電子版配信等々
 V・2－ チャイルドケア事業、発達支援事業、専門学校事業、高齢者事業等々を想定し、今後、協議を重ねて決定予定
 V・3－ 財務会計業務確率、労務・庶務業務推進、人員削減による効率化等々
 VIII・1－ ワイズ、仙台キリスト教連合、YWCA、学Y、教育委員会等々

仙台YMCAの現況

法人格

公益財団法人仙台YMCA
 学校法人仙台YMCA学園
 社会福祉法人仙台YMCA福祉会
 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

所在地

青少年研修センター 仙台市青葉区立町9-7
 幼稚園 仙台市青葉区立町9-7
 西中田保育園 仙台市太白区西中田7-4-1
 南大野田保育園 仙台市太白区南大野田9-1
 加茂保育園 仙台市泉区加茂5-5-29
 長町保育園 仙台市太白区長町4-3-32
 仙台市旭ヶ丘児童館 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-1
 仙台市富沢児童館 仙台市太白区富沢字中河原17-1
 仙台市西山児童館 仙台市宮城野区安養寺3-15-10
 放課後等デイサービスきぼう 仙台市青葉区立町9-10-102
 日吉台児童クラブ 富谷市日吉台1-13-1
 あけの平児童クラブ 富谷市あけの平2-18-1
 富ヶ丘児童クラブ 富谷市富ヶ丘1-17-37
 YMCA石巻センター 石巻市立町1丁目5-11

加盟関係

日本YMCA同盟 (東京都新宿区本塩町)
 世界YMCA同盟 (スイス・ジュネーブ)

土地・建物

土地 立町	3,009.82㎡	(約912坪)
建物 本館	2,953.81㎡	(約895坪)
プール棟	864.53㎡	(約262坪)
幼稚園	308.24㎡	(約93坪)
西中田保育園	716.76㎡	(約217坪)
南大野田保育園	921.82㎡	(約279坪)
加茂保育園	740.24㎡	(約224坪)
長町保育園	824.44㎡	(約250坪)
こどもセンター	171.13㎡	(約51坪)
仙台市旭ヶ丘児童館	372.00㎡	(約113坪)
仙台市富沢児童館	466.00㎡	(約141坪)
仙台市西山児童館	281.35㎡	(約85坪)
YMCA石巻センター	218.48㎡	(約66.2坪)
日吉台児童クラブ	381.77㎡	(約115.6坪)
あけの平児童クラブ	380.11㎡	(約115.1坪)
富ヶ丘児童クラブ	320.72㎡	(約97.1坪)

役員・委員

仙台YMCA常議員	17名
公益財団法人仙台YMCA理事/監事	5名
公益財団法人仙台YMCA評議員	5名
学校法人仙台YMCA学園理事/監事	9名
学校法人仙台YMCA学園評議員	15名
社会福祉法人理事/監事	8名
社会福祉法人評議員	7名
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	
理事/監事	6名
常置委員会委員	31名
実行委員会委員	228名
名誉主事/名誉理事	2名
合計	333名

会員および通年会員

維持会員数	300
参加者・学生・生徒・園児数	2,766
合計	3,066

ボランティア

健康教育	69名
生涯教育	1名
幼稚園	1名
西中田保育園	26名
南大野田保育園	10名
加茂保育園	71名
こどもセンター (立町)	15名
旭ヶ丘児童館	8名
富沢児童館	41名
西山児童館	3名
日吉台児童クラブ	2名
あけの平児童クラブ	2名
富ヶ丘児童クラブ	0名
合計	248名

ワイズメンズクラブ

仙台ワイズメンズクラブ	15名
仙台青葉城ワイズメンズクラブ	16名
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	17名
石巻広域ワイズメンズクラブ	19名
合計	67名

会員 (維持会員)

キリスト者		非キリスト者		合計
男	女	男	女	
24名	15名	68名	193名	300名
法人会員				8名
パートナー会員				3名
協力会員				26名

有給指導者 (講師)

健康教育	8名
英語教育	4名
国際文化	9名
国際ホテル製菓専門学校	31名
幼稚園	3名
西中田保育園	7名
南大野田保育園	5名
加茂保育園	8名
こどもセンター (立町)	4名
旭ヶ丘児童館	4名
富沢児童館	9名
西山児童館	2名
日吉台児童クラブ	0名
あけの平児童クラブ	4名
富ヶ丘児童クラブ	0名
合計	89名

職員

法人	常勤	臨時	非常勤	合計
財団	0名	0名	0名	0名
学法	26名	9名	8名	43名
社福	54名	22名	37名	113名
NPO	24名	25名	45名	94名
合計	104名	47名	90名	241名

(以上2020年3月31日現在)

参加した会員・生徒・児童数

部 門		2019年度在席数		2018年度在籍数		増 減	
幼稚園		109		102		7	
学校教育	ホテル製菓専門学校	52	66	55	75	-9	
	附帯教育事業	14		20			
健康教育	幼児	276	1225	260	1230	-5	
	小学生	724		758			
	中高生	42		42			
	青年成人	183		170			
生涯教育	英語教育	幼児	4	19	4	18	1
		小学生	15		14		
		中高生	0		0		
		青年成人	0		0		
	国際文化	幼児	7	74	22	95	-21
		小学生	53		55		
		中高生	10		12		
		青年成人	4		6		
保育園	西中田		99	101		-2	
	南大野田		116	116		0	
	加茂		97	99		-2	
放課後デイサービス	みらい	33	64	37	63	1	
	きぼう	31		26			
アフタースクール	幼児	5	47	6	90	-43	
	小学生	42		84			
旭ヶ丘児童館		106		86		20	
富沢児童館		213		164		49	
西山児童館		87		76		11	
日吉台児童クラブ		170		183		-13	
富ヶ丘児童クラブ		120		138		-18	
あけの平児童クラブ		154		160		-6	
合 計		2766		2796		-30	

※2019年度在籍者数は2020年3月31日現在の数値

※定期活動に参加していない維持会員、短期プログラムの参加者は含まれていない。

2019年度のあゆみ

4月 3日	西中田保育園入園式	10月4日	米国ジョージワシントン大学交流プログラム評価会
4月 3日	南大野田保育園入園式	10月 6日	イチゴワーク
4月 4日	加茂保育園入園式	10月 6日	学校法人・NPO法人合同職員採用試験
4月 6日	国際ホテル製菓専門学校入学式	10月17日	第22回仙台YMCAチャリティゴルフ
4月 6日	幼稚園入園式	10月19日～20日	被災地小学校サッカー交流2019
4月16日	共済会総会	10月27日	イチゴワーク
4月14日	イチゴワーク	11月10日	イチゴワーク
4月27日	神戸ー仙台被災地復興支援チャリティーコンサート	11月10日	社会福祉法人職員採用試験
5月12日	イチゴワーク	11月12日	仙台YMCA/YWCA合同祈祷特別集会
5月24日	仮称「YMCA長町保育園」起工式	11月23日	国際地域協力募金街頭募金
6月 2日	イチゴワーク	12月 1日	共済会クリスマス会
6月 9日	YMCAバザー	12月 6日	第48回仙台YMCAクリスマス
6月22日～23日	南三陸FC招待サッカー	12月 8日	イチゴワーク
6月29日	仙台YMCA大会	12月 9日	仙台YMCA役員感謝会
6月30日	イチゴワーク	12月14日	冬季ユースリーダー委嘱状授与式
7月11日～12日	ワイズメンズクラブ国際執行役員会	12月15日	仙台YMCA合同職員採用試験
7月12日	夏季ユースリーダー委嘱状授与式	12月22日	国際地域協力募金街頭募金
7月13日	ワイズメンズクラブ国際議員研修	2月11日	仙台YMCA全体研修会
7月14日～17日	ワイズメンズクラブ国際議会	2月16日	仙台YMCA合同採用試験
7月15日	イチゴワーク	2月25日～29日	新入職員現場研修
7月18日	アジア太平洋地域議会	2月26日	ピンクシャツデー
7月19日～21日	第28回アジア太平洋地域大会	3月12日	国際ホテル製菓専門学校卒業式
7月29日	みやま荘夏祭り支援	3月13日	南大野田保育園卒園式
8月25日	イチゴワーク	3月14日	加茂保育園卒園式
8月25日	社会福祉法人職員採用試験	3月14日	幼稚園卒園式
9月 8日	共済会お楽しみ会	3月14日	西中田保育園卒園式
9月 8日	イチゴワーク	3月23日	新入職員直前現場研修
9月10日～13日	和歌山YMCA被災地ワーク受入	3月28日	仙台YMCA入職式・辞令配布式
9月23日	第25回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン		

※例年行われているボランティア感謝会及びタイ農村ワークキャンプは新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となった。

総務報告

会務集会

仙台キリスト教青年会

常議員会 5/27、10/21、12/9、3/23
常議員会候補者選考委員会 5/7

学校法人

理事会 5/27、10/21、3/4、3/23
評議員会 5/27、10/21、3/23

社会福祉法人

理事会 5/24、6/17、9/30、10/25、3/16
評議員会 6/11

NPO法人

理事会 5/21、6/18、10/15、11/12、1/21、
2/18
3/17

総会 5/27

監査

公益財団 5/21
学校法人 5/21
NPO法人 5/15
社会福祉法人監査 5/21
NPO法人実地調査 7/3（富沢）
7/1（西山）
7/2（旭ヶ丘）
仙台市施設指導監査 8/28（南大野田）
9/2（加茂）
9/18（西中田）
9/19（本部）

全体

会員総会 6/29
常置委員会
幼稚園事業運営委員会 2/12
専門学校運営委員会 5/13、11/18、1/20、3/20

特別プログラム実行委員会

バザー 4/15、5/13、5/28、7/23
チャリティーラン6/14、7/10、8/26、9/11、10/18
チャリティゴルフ6/10、9/30、11/18
クリスマス 9/2、9/30、10/28、11/18、1/20
国際・地域協力募金特別プログラム
7/12、9/26、11/12

特別集会

世界YMCA・YWCA合同祈祷週特別集会
（於：仙台YWCA）11/12

日本YMCA同盟役員等

同盟代議員 菅野健、村井伸夫
総主事会議 村井伸夫
総務担当者会 小幡忠弘
専門学校推進会議 加藤雄一
英語教育会議推進会議 加藤雄一
ウエルネス推進会議 堀越祥浩
アクアティック事業部会 荒木啓二、増山和憲
サッカー事業部会 荒木啓二、山野克俊
野外担当者会 堀越祥浩、黒田敦
社会福祉連合会 高橋光子
国際事業担当者会 小幡忠弘
チャイルドケア担当者会 高橋光子、高橋祐子
尾木善宣
全国チャリティーラン担当者会 黒田敦、金谷三平
伊藤雅宣
発達支援事業担当者会 跡部絵美、北風有記
櫻庭祐布子
アフタースクール事業部会 尾木善宣、伊藤雅宣
教育・保育事業部会 高橋祐子、高橋光子
ICT担当者会 加藤雄一
エリアセーフティ担当者 村井伸夫 堀越祥浩

人事

採用

学校法人

鈴木夢留、長尾優里、川田泰紀、渋谷美羽、荒木洋子、
佐藤麻衣、赤間朋子、東海林耕子（4月1日付）

社会福祉法人

荒木壮太郎、岩渕友希、川村美由貴、高橋莉乃、日野
美春、藤本朱子、船木沙織、橋元直子、佐藤美香子、
佐々木明香、清野彩夏、菊地咲百子、畠中美香、斎藤
晶子、小泉育美、庄司勝則、赤坂優織、高田千秋、森
菜海、名取有璃、西田美帆、藤田安希子、中村若菜、
藤田未生、吉田健也、相澤裕子、渡辺裕子、瀬戸美保
子、角谷有加里、藤田美千代、佐藤淳子、杉山弥生（4
月1日付）、伊藤文子（4月22日付）、佐藤かなえ（7月
10日付）、大久保姓子（8月30日付）、高子沙紀（9月1
日付）最上千絵子（9月10日付）、玉手悦子（10月1日
付）、高橋史子（11月16日付）、川村純子（12月16日付）、
酒井直美（1月16日付）、上野瑞葵（1月16日付）佐々
木智栄子（2月16日付）

NPO法人

多田圭佑、數本冨英佳、江刺孝基、武田優里、菅原茂美、菊地京子、谷川美和、佐々木大介、丹野紅愛、土田雅徳、猪狩美咲、阿部文哉、星知穂、松浦涼太、星利果、中村彩、千葉新季、鈴木ちづる、港駿也、福士明菜、和田彬菜、塚本哲子、三浦瑠美子、越中順子、本間修、多田典子、高橋雅子、舟山佑、佐藤睦子、島田滋代(4月1日付) 笹川捺希(4月16日付)、三田有美(5月16日付)、吉田美穂、小室美咲(5月27日付)、森合理恵(6月1日付)、小野美咲(6月10日付) 岡崎由起、千葉しのぶ(7月1日付)、鈴木弘美(8月1日付)、佐藤加奈子(11月5日付)、早川美智子(2月4日付)

退職・契約期間満了

学校法人

東海林耕子(9月30日付)、荒木洋子(2月29日付)、佐藤麻衣、赤間朋子(3月31日付)

社会福祉法人

瀬戸美保子(7月15日付)、阿部未奈(8月31日付)、大久保姓子(12月15日付)、奥山虹花(3月31日付)、引地順子、名取有璃、藤田未生、森菜海、畠中美香、庄司勝則、高田千秋(3月31日付)

NPO法人

小野美咲、和田彬菜(6月30日付)、笹川捺希(8月10日付)、吉田美穂(8月31日付)、岡崎由起(12月31日付)、三浦瑠美子、佐藤美奈、佐藤睦子、伊藤洋子、多田圭祐、數本冨英佳、千葉しのぶ、佐々木大介、菊地京子、星利果(3月31日付)

研修・派遣・会議YMCA関係

村井伸夫

3月31日～4月1日 富山YMCA総主事就退任式
4月17日 全国総主事会議(同盟)
4月20日 東日本地区Y役員研修会(東京Y)
4月23日 全国Yエリアセーフティタスク(同盟)
5月17日～18日
とちぎYMCA及び宇都宮ワイズ40周年記念例会
5月22日～23日 名古屋YMCA
6月14日～15日 全国YMCA総主事会議(東山荘)
6月15日～16日 日本YMCA同盟協議会(東山荘)
7月2日～3日 東日本地区YMCA総主事会議(北海道Y)
7月5日～6日 全国YMCA発達支援事業担当者会(横浜Y)
7月22日 全国Yエリアセーフティ担当者会(同盟)
7月29日 全国Y総主事会議ブランディングタスク

(同盟)

7月30日 CCP支援金配分検討委員会(同盟)
9月22日～25日 全国YMCAウエルネス研修会(東京)
9月30日 全国総主事会議ブランディングタスク(同盟)
10月4日～6日 支援者のためのリフレッシュプログラム(安比)
10月8日～10日 全国YMCA総主事会議(東京・茨城)
11月18日～19日 東日本地区YMCA総主事会議(会津)
11月27日～28日 名古屋YMCA被災地報告会
11月29日～30日 仙台広瀬川ワイズ1泊例会(茂庭)
12月11日～12日 神戸敬明学院訪問
12月22日～24日 名古屋YMCA訪問
1月7日 福島県教育委員会訪問
1月17日～19日 鹿児島YMCA創立記念式典
1月29日～30日 東日本地区YMCAスタッフ研修会(福島)
2月4日～6日 全国YMCA総主事会議(東山荘)
加藤雄一
5月9日～10日 全国YMCA専門学校担当者会(横浜Y)
5月30日 全国YMCAICT役員会(同盟)
7月4日～5日 全国YMCA日本語担当者会(横浜Y)
9月12日～13日 全国YMCAICT担当者会(神戸Y)

小幡忠弘

6月1日 公益法人定期報告のための実務講習(同盟)
7月10日 全国YMCA総務担当者会(福岡Y)
11月6日～8日 全国YMCA総務担当者会(滋賀Y)
12月19日 業務効率化タスク(同盟)
1月28日 第2回業務効率化タスク(東京Y)

高橋祐子

1月24日 全国YMCAチャイルドケア担当者会(AYC)

堀越祥浩

9月24日～25日 全国YMCAウエルネス担当者会(AYC)

松島晃子

7月17日 YMCAブランド表出研修会(東京Y)

増山和憲

6月25日～26日 全国YMCAアクアティック事業部
会 (広島Y)

黒田敦

5月27日～28日 全国YMCA野外事業部会
(高尾の森わくわくビレッジ)

全国専門職管理者研修会

7月22日～24日 参加者：黒澤路世、岩根久仁恵
(東山荘)

東日本スタッフ研修会

1月29日～30日 参加者：野崎千草、森真紀、三上陽子
金谷三平、安藤光沙 (なぎさの奏“夕鶴”)

キリスト教研修

キリスト教理解講座

6/10、7/4、9/11、10/2、11/7、1/10、2/6

日本基督教団石巻栄光教会：川上直哉牧師

市内教会牧師奨励

6月10日 日本基督教団石巻栄光教会：川上直哉牧師

7月 4日 基督聖教団仙台宣教センター：中澤竜生牧師

9月11日 日本同盟基督教団仙台めぐみ教会：
秋山善久牧師

10月2日 日本ナザレン教団仙台富沢教会：
阿部頌栄牧師

11月7日 日本聖公会仙台基督教会：
長谷川清純司祭

1月10日 基督聖教団仙台宣教センター：
中澤竜生牧師

2月 6日 日本基督教団泉高森教会：阿部祐治牧師

他団体協力

村井伸夫

4月19日 富谷市放課後児童クラブ連絡協議会

4月27日 神戸ー仙台被災地復興支援
チャリティーコンサート (石巻栄光教会)

5月14日 仙台銀行千成会

5月22日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会

6月10日 宮城県児童館・放課後自動クラブ連絡協議会
理事会

6月7日 富谷市受託団体連絡協議会

6月12日 富谷市受託団体連絡協議会

6月21日 富谷市受託団体連絡協議会

6月22日 富谷市児童放課後クラブ協議会

6月22日 (仮) 長町保育園定例会議

7月8日 富谷市受託団体連絡協議会

7月16日 富谷市児童放課後クラブ職員研修会

7月19日～20日 ワイズアジア・太平洋地域大会

8月1日 金沢北陸学院高校被災地視察受入

9月10日～12日 和歌山YMCA専門学校被災地奉仕
受入

9月17日 仙台銀行千成会コンペ

9月23日 ワイズアジア・太平洋大会評価会

9月25日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会

9月28日 阿部和工務店コンペ

10月11日 富谷市受託団体連絡協議会

10月23日 富谷市放課後クラブ協議会研修会

11月6日 仙台銀行千成会総会 (パレス平安)

11月8日 富谷市受託団体連絡協議会

11月9日 仙台銀行千成会 (ホテルメトロポリタン)

11月14日 全国YMCA専門学校担当者会礼拝

11月22日 横浜つづきワイズ被災地訪問 (山元町)

11月29日 富谷市児童放課後クラブ研修会

12月5日 仙台銀行会社説明会 (メトロポリタン)

1月10日 宮城県児童館・放課後クラブ連絡協議会理事
会

1月17日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会

1月22日 富谷市受託団体連絡協議会

2月19日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会

2月26日 富谷市受託団体連絡協議会

3月11日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会

3月12日 宮城県ユニセフ協会理事会

3月25日 富谷市受託団体連絡協議会

貸館

仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズク
ラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズ
メンズクラブ、こどもレストラン、啓明学院

会館管理

5月9日 自家用電気工作物月次点検

6月29日 特定建築物定期調査

7月4日 自家用電気工作物月次点検

9月22日 自家用電気工作物年次点検

11月9日 受水槽・高置水槽清掃作業・水質検査

11月14日 自家用電気工作物月次点検

1月7日 自家用電気工作物月次点検

3月6日 簡易念用水道・簡易専用小水道等検査

3月12日 消防施設点検及び消防施設点検

I. 委員会に期待される働き

- (1) 会員増強を立案する
- (2) 会員プログラムを立案する

II. 一年の総括

今年度、委員会に期待される働きにこたえることができない一年となった。委員会の開催もできず、各委員の働きに委ねるかたちとなった。

会員増強では、毎月発行している「仙台青年」に維持会員募集の記事を掲載した。また、保育園児保護者への募集も行う事ができた。引き続き、会員増強に取り組みYMCA運動の理解者、支援者の増強に取り組んで行きたい。

また、今後も社会情勢を向き合いながら、会員の皆様が充実できるプログラムを継続的に実施できるよう取り組みを行いたい。

III. 委員会の働き

(1) 会員増強運動

- ・仙台青年への記事掲載 (通年)
- ・加茂保育園での維持会員募集冊子配布 (3月)
- ・ユースボランティアリーダーOB・OGへの依頼

IV. 委員

涌澤 博 加納 実 安倍彩華 黒田 敦 松島晃子 荒木啓二

V. 会員プログラム

演奏会「仙台YMCAスペシャルコンサート」
さとう音楽事務所 高橋佳生

- ・2019年6月29日 15時30分～17時
- ・仙台YMCA立町会館ホール



I. 委員会に期待される働き

- (1) 専門学校事業の目標の達成を図る (2) 専門学校事業の運営のあり方を協議する

II. 総括

国際おもてなし科の留学生は増加傾向にあるものの、減少が続く日本人学生の入学生を増加させるためのアイデアを出し合った。また、現状のカリキュラム内容の見直しと全国YMCA専門学校で協議されてきた3つ（アドミッション、カリキュラム、ディプロマ）ポリシーを導入した。さらに、2021年度に設置が可能な学科についての協議を開始した。新型コロナウイルスの影響により委員会を実施できないこともあり、新提案をまとめるところまではいかず終わってしまったが、次年度においても継続して新しい学科の開発を続けていく予定である。今年度も委員の大変積極的な関りがあり有意義な委員会となった。

III. 委員会の働き

- (1) 2018年度学校関係者評価を実施した。
- (2) アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーを制定した。
- (3) 2020年度カリキュラム、イベント内容などの提案を行った。
- (4) 設置学科ごとの計画を点検した。
- (5) 2019年度募集について協議した。
- (6) YMCAがすでに行っている事業を活かした新規学科について検討を始めた。

IV. 委員会の協議内容

- | | | |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 5月13日（月） | ①学校関係者評価について ②3つのポリシー制定について
(学校評価委員会) |
| 第2回 | 11月18日（月） | ①2020年度カリキュラムについて
②2021年度設置学科・2020年度学生募集広報について
(教育課程編成委員会) |
| 第3回 | 1月20日（月） | ①今後の専門学校について |
| 第4回 | 3月2日（月） | 新型コロナウイルスまん延防止のため中止 |

V. 委員

- 木島隆司（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校講師、委員長）
 高橋道彦（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校講師）
 佐藤悦子（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校講師）
 木須紀子（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校講師）
 照井大介（ホテルメトロポリタン仙台勤務・仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校卒業生）
 加藤重雄（株式会社ワールドトラベル）
 佐藤健吾（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校教務、ホテル科学科長）
 高橋麻美（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校教務、広報担当）
 加藤雄一（仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校校長）

I. 委員会に期待される働き

- (1) 幼稚園の安定した運営の在り方を協議する
- (2) 保育内容を検討する
- (3) 自己点検評価、保護者アンケートを基に評価する

II. 総括

幼稚園の運営状況、保護者アンケート、職員の自己評価表の内容を委員会で共有し、その内容に基づいて今後の幼稚園運営について検討することができた。特に園児の怪我について様々な観点から見る必要があると学んだ。園児たちの体力低下に伴ってさらに職員が注意しなければいけないこと、職員が安全管理のスキルを持っておくことの大切さ、怪我に敏感な保護者への対応を学ぶことができた。また、委員の方から職員の心の余裕の大切さに対しての意見が出た。職員同士の会議では幼稚園の運営についてのみになるが、運営委員会を開催することで職員の働く環境について考えることができたことは今後の計画を立てる上で非常に参考になった。職員が継続して勤務できる環境作りをすることも今後の重要課題であるため、委員会での意見を参考に努力していきたい。

III. 委員会の働き

- (1) アンケート、自己評価を基に今後の運営の計画を立てていく。

IV. 委員会の協議内容

開催日 2月12日（水）

内 容 ①幼稚園の運営状況

②幼稚園に関する保護者アンケートと職員による自己評価の結果について

③今後の幼稚園の運営について

V. 委員

佐々木絹子（学校法人仙台YMCA理事）

菊地幸子（仙台YMCA常議員）

小野寺孝子（仙台YMCA維持会員）

高橋祐子（仙台YMCA幼稚園園長）

本多祥子（仙台YMCA主幹教諭）

I. 委員会に期待される働き

- (1) ウェルネスプログラムを刷新する
- (2) 青少年を中心としたボランティアの育成を図る

II. 一年の総括

今年度は委員会を開催することが出来なかった事は深い反省である。しかし、部門間を超えてスタッフで毎月ボランティアリーダーの募集、育成についてミーティングが行われた。ボランティアリーダートレーニングの見直し、募集の強化を念頭に4月の初旬から各大学、専門学校においてポスターならびに案内書の配布。東北福祉大学では新入学学生にキャンパス内で説明会を実施した。合計で102名の学生が説明会に参加し、約30名の学生がリーダー活動に参加してくれた。

今年度もチャリティゴルフ大会から支援金をいただき全国YMCAリーダー研修会にリーダー2名を派遣することができた。また、ワイズメンズ国際協会・東日本地区の支援をいただき2名を派遣することが出来た。この4名のボランティアリーダーは現在、中心的存在になり活躍中である。ご支援ご協力をいただきました関係者の皆さんに心から感謝したい。また、YMCAに参加するボランティアリーダーへの委嘱状授与式を夏、冬と2回実施できた。しかし、これまで毎年開催されてきたボランティア感謝会並びに春季委嘱状授与式、日本YMCA同盟ボランティア認証式を今年度JALシティ仙台で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。来年度は名称がユースボランティア委員会に変更になるがこれまで以上に委員会に期待される働きを一つずつ実現に向けて進んで行きたい。

III. 委員会の働き

- (1) ユースリーダー委嘱状授与式

第83回 実施日 7月12日(金) 参加者 24名 場所 仙台YMCA立町会館

第84回 実施日 12月14日(土) 参加者 32名 場所 仙台YMCA立町会館

- (2) 第36回ボランティア感謝会・第85回 ユースリーダー委嘱状授与式

第22回ボランティア認証状授与式

※新型コロナウイルス感染予防のため中止

実施日 3月8日(日) 場所 仙台JALシティ

- (3) 第50回全国YMCAリーダー研修会

実施日 9月21日～23日

場所 東京YMCA山中湖センター

派遣者 安川ちひろ、相澤佑衣

- (4) 第32回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

実施日 9月6日～8日

場所 東京YMCA山中湖センター

派遣者 越前千菜、大河内美穂

IV. 委員

加藤 研 加納 実 佐藤 剛 神谷恵子 三浦洋太 武田周平 伊藤元気 荒木啓二
鈴木陽子 堀越祥浩

公益財団法人仙台YMCA

東日本大震災被災地・被災者支援活動

2019年度は約17回の支援活動を実施。調査、会議等を割愛し、活動やプログラムのみ抜粋。

活動内容

実施日	内容
4月14日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者4名
5月12日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者32名
6月2日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者7名
6月22日（土）～23日（日）	南三陸FC招待サッカーフェスティバル 参加者10名、指導者1名を招待
6月30日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者5名
6月下旬	津波被災地の小学校などにYMCAウォーターセーフティーハンドブック持参 山元町、石巻市、村田町合わせて6小学校合わせて850部配布
7月15日（月・祝）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者5名
7月29日（日）	山元町特別養護老人ホーム「みやま荘」夏祭りのお手伝い 素麺屋台出店 参加者4名
8月25日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者7名
9月8日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者3名
9月10日（火）～13日（金）	和歌山YMCA被災地ワーク 参加者17名（学生23名、引率4名）石巻市・山元町
10月6日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者2名
10月中旬	十勝ワイズじゃがいも支援 野蒜復興住宅、東松島社会福祉協議会、みやま荘、つばめの杜保育園など
10月19日（土）～20日（日）	被災地小学生サッカー交流2019 5チーム（気仙沼シャークスFC、鹿折フットボールクラブ、湊サッカースポーツ少年団、関上サッカースポーツ少年団、YMCAサッカークラブジュニアU-12、U-11、U-10）選手83名、指導者13名、合計94名が参加（東北学院大学泉キャンパス）
10月27日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者2名
11月10日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者3名
12月8日（日）	山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク 参加者6名



南三陸FC招待



イチゴ農園支援ワーク



被災地小学生サッカー交流

I. 総括

仙台YMCAバザーは6月9日（日）に開催されました。『関わる全ての方が協働し取り組む』をテーマに、物品バザーや飲食のコーナー、こどもの遊び場、手作り品の販売など各種模擬店等を出店いたしました。今年度は天候に恵まれ、昨年度は雨の為、実施できなかった『すずめ踊り』でオープニングを盛り上げ、例年同様に開場を心待ちにしている多くのお客様がいました。

バザーが始まると、各模擬店が大賑わいで食べ物コーナーでは、良い香りに誘われ、美味しい食べ物に舌鼓みを打ち、遊びのコーナーでは、こどもたちのはじける笑顔が見られました。4階の物品バザーでも、例年同様にたくさんの方に足を運んでいただき活気のある物品バザーになっていました。このようなバザーが実施出来たのも物品を寄贈して下さった皆様、会員の皆様、バザー運営に参加していただいたボランティア、スタッフの皆さんの温かいご支援、ご協力のおかげです。今回のバザーの益金は、YMCAの活動を通して、児童福祉施設の子どものための支援や障がいのある子どもたちの活動支援、また子どもたちの健全育成活動を支えるユースボランティア育成の支援に用いられました。皆様、誠にありがとうございました。



II. 委員会の働き（仙台YMCAバザー実施報告）

- (1) 日時 2019年6月9日（日）午前10時～午後2時
- (2) 会場 仙台YMCA立町会館
- (3) 決算 収入1,271,568円、 支出237,450円、 益金 1,034,118円
- (4) 益金使徒

①青少年育成費	434,118円
②子ども支援費	400,000円
③障がい児支援費	200,000円
- (5) ボランティア協力

宮城県青年司法書士会・山岳会・仙台YMCA幼稚園園児・保護者の皆様・佐竹豆腐店
 仙台ワイズメンズクラブ・メネット・仙台青葉城ワイズメンズクラブ・メネット、
 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ・メネット・石巻広域ワイズメンズクラブ・仙台YMCAユースリーダー
 会、仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校・Y-CAT・アフタースクールポップクラブのこどもたち、
 富谷市児童クラブのこどもたち・富沢児童館ジュニアボランティア「トミザワイレブン」のこどもたち、
 西山児童館ジュニアボランティア「ニシヤマセブン」のこどもたち、社会人ボランティアの皆様
 仙台YMCA職員 (順不同・敬称略)
- (6) 協賛・協力団体

株式会社仙台紙工印刷・株式会社岩手ホテル&リゾート安比高原・有限会社大井青果
 UNIQUE FISH CLUB・コーヒーロードウーラス・日本製粉労働組合・中村漁業部
 仙台キリンビバレッジサービス株式会社・株式会社ジャパンビバレッジ東北仙台支店・ルモンド
 有限会社親愛社・株式会社ネゴロフーズ・ローソン立町店・ローソン大町2丁目店・
 株式会社ワールドトラベル・大西キャベツ農園・けやき会計事務所税理士事務所
 株式会社 kauri Forest・丸進機械工業株式会社・株式会社井上建築工房
 アストモスリテイリング株式会社東北カンパニー (順不同・敬称略)

チャリティーラン実行委員会

委員長 横倉純 / 担当職員 金谷三平

大会名： 第25回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2019

実施日： 2019年9月23日（月・祝）

場所： 東北学院大学泉キャンパス※当日、台風接近のため支援金贈呈式を仙台YMCAにて実施。

主催： 公益財団法人仙台YMCA

共催： ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
YMCA同盟／国際賛助会（FCSC）

全国後援： 内閣府、厚生労働省、社会福祉法人全国社会福祉協議会

ナショナルスポンサー： 三菱商事株式会社

プライズスポンサー： キャセイパシフィック航空会社、アメアスポーツジャパン株式会社

特別協賛： さとう音楽事務所、東北学院大学、ジョンソンコントロールズ株式会社、株式会社アトマックス、株式会社エルエスシー、株式会社紅谷、コルジャ仙台FCブラインドサッカークラブ



9月23日（月・祝）に実施されました「第25回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2019」は、台風17号が接近し、強風や雨で影響を及ぼす恐れがあることから、参加するすべての方の安全に配慮する形をとり、東北学院大学で実施するはずだった競技の一切を中止とした。

当日実施の判断は、事務局や実行委員長、総主事とも協議を重ねてきた。仙台管区气象台にも連絡を取り予報官からもよほどの覚悟でないとお勧めできないということもあり、残念ではあったが中止の決定に至った。

チャリティーラン当日は競技こそ中止にしたが、多くの方からの支援を賜ったので、支援金贈呈式を実施した。当日は、大会会長のさとう宗幸様に来賓としてご出席いただき、支援金贈呈でのプレゼンターをしていただいた。

【支援金贈呈式参加者数】

参加者（延べ）	39名
実行委員	24名
来賓	2名
計	65名

また、当日は支援金贈呈式だけではなく、ラッフルチケットを販売した。

雨天時のプログラムについてはしっかり委員会の中で話をなされていなかったもので、次年度以降は雨天時にどうするかもしっかり話し合わなければならない。

2019年度は2018年度に比べると収入は少なかった。しかし、今年度も多くの個人・企業様から支援を賜ることができた。また、Tシャツ販売し、たくさんの方にご購入頂き、ラッフルも完売したことで、結果25回予算より収入・支援金額が増えた形となった。

2020年度は雨天時や競技内容等見直しを図り、委員でもしっかりと話し合い、大会を実施していきたい。



【決算報告】

収 入		支 出	
参加費(駅伝、ファミリーラン含む)	410,000円	事務用品費(報告書作成、賞品代等含む)	227,620円
協賛金(募金、広告収入等含む)	1,014,768円	その他(参加賞、Tシャツ作成費)	308,892円
その他(ラッフル、Tシャツ販売)	482,948円		
計(A)	1,907,716円	計(B)	536,512円
		収支差(A-B)	1,371,204円

【協賛団体・企業】

安比高原、イグルー志波町、いこいのもり接骨院、入芳魚店、英智学館株式会社、円達企業(株)、(株)アジャストコミュニケーション、株式会社井上建築工房、株式会社阿部和工務店、株式会社エレファント、株式会社オー・シー・エス、株式会社カシコ、株式会社学研教育みらい、株式会社鎌田建築工舎、(株)紀州ネゴロフーズ、株式会社協栄電設、株式会社建美、株式会社三立、株式会社ジェイアールテクノサービス仙台、(株)ジェイ・エス・ビー・ネットワーク、株式会社ジャパンエニックス、株式会社仙台89ERS、株式会社ダイコクヤ、株式会社名取金物、株式会社富士交通トラベル、(株)ホットハウス、株式会社ヨシダ塗装工業、(株)緑水亭、株式会社ワールドトラベル、金井建力株式会社、かんの美容室、牛たん居酒屋集合郎、くりこま高原ファーム、けやき会計事務所、勾当台公園歯科、佐藤建具店、佐藤農場、鈴木米穀店、世界文化社販売(株)、C h u b b 損害保険株式会社、東北ムラテツ株式会社、ひかりのくに(株)、BISTRO ENCORE、北文社、丸進工業株式会社、メットライフ生命、有限会社伊藤工設計、有限会社嘉平工業所、有限会社クリーン建装、有限会社佐々木保険事務所、有限会社親愛社、有限会社渡辺板金店、リコージャパン株式会社宮城支店、ロッジ ZAO ドッコ沼、わしつ、(50音順) ※その他たくさんの匿名、個人の方々からご支援いただきました。

【支援先】

支援先	支援額
YMCAフリッパークラブ	150,000円
YMCAコミュニティスクール	150,000円
放課後等デイサービスYMCAみらい	150,000円
放課後等デイサービスYMCAきぼう	150,000円
子ども支援基金(BAPY)	359,843円
全国YMCA CCP (障がいがある子どもたちのプログラム) 支援	411,361円
合計	1,371,204円

【委員構成】

委員長：横倉純 担当職員：金谷三平

委員：井上勇二郎、佐藤剛、中川典幸、小幡忠弘、佐藤健吾、川田泰紀、黒田敦、土橋敬太、堀越祥浩、高橋祐子、三浦美香、岩渕友希、川村美由貴、高橋光子、村田圭子、木村由佳、腰丸佑、今野栄子、佐々木明香、佐々木清美、島貫杏美、中村若菜、布宮圭子、森菜海、山家早希子、秋田優美、庄司里保菜、関川美紀、高橋直子、渡辺裕子、江刺孝基、多田圭佑、伊藤靖隆、菅原茂美、土田雅徳、清野俊輔、星利果、櫛引修平、鈴木ちづる、千葉新季、尾木善宣、本郷由貴、三上舞



I. 総括

皆様の多大なるご支援により、第22回大会を実施することができ、心より感謝申し上げます。大会当日は、天候にも恵まれ、県外からの参加者11名を含め、総勢94名の方々にご参加いただきました。当日はゴルフ場のスタッフ、ボランティア、チャリティゴルフ実行委員の皆様にご支えられ、無事に運営することができました。大会を開催するにあたり多くの企業、個人の皆様より協賛品のご提供とご協力を賜りました。表彰式では、支援先団体の方に直接支援金目録の贈呈を行うことができました。そして、「水の事故から子どもたちの命を守る」という大会の本意（趣旨）を改めて参加者の皆様にお伝えできたと感じます。今後も大会を通し、引き続き支援ができるようになることを願っています。

II. 委員会の働き（仙台YMCA第22回チャリティゴルフ実施報告）

- (1) 名 称 第22回仙台YMCAチャリティゴルフ
- (2) 実 施 日 2019年10月17日（木）
- (3) 場 所 泉国際ゴルフ倶楽部
- (4) 参 加 者 94名
- (5) 会 計 収入 643,451円 支出 114,912円 益金 528,539円
- (6) 後 援 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
- (7) 協 賛 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所
- (8) 支援金使途先 ① YMCAウォーターセーフティーハンドブック2020を贈る資金
(山元町、石巻市、富谷市新入学児童及び、仙台市内新入学児童)
② 全国ユースリーダー研修会参加費用助成
③ 2019台風19・15号被災地支援募金

(9) 協 力 者

持田二郎	南部利行	大久保知宏	渡辺瑞子	吉田紘子	菊地弘生	池田仁美
河合良紀	清水川洋	清水弘一	押部由紀子	阿部幹夫	郷古祐子	菅原恵
池上地久子	渡辺裕子	鈴木淳子	山形美保			
泉国際ゴルフ倶楽部			さとう音楽事務所		CHUBB 損害保険株式会社	
株式会社岩手ホテル&リゾート安比高原			集合郎		株式会社阿部和工務店	
株式会社泉タクシー			株式会社建設新聞社		篝火の湯 緑水亭	
ゴルフパートナー青葉山練習場店			有限会社佐々木保険事務所		有限会社親愛社	
株式会社スイングアカデミー宮城			株式会社ワールドトラベル		山元町 岩佐いちご農園	
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社			ロジックZAOドッコ沼		有限会社新生ホンダ販売	
株式会社コスモフーズ仙台営業所			TY企画		佐伯花店	
イワタニ東北株式会社仙台営業所			株式会社八弁		有限会社けやき会計事務所	
株式会社いしかわ			アストモスリテイリング株式会社東北カンパニー			
仙台ワイズメンズクラブ			仙台青葉城ワイズメンズクラブ			
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ			石巻広域ワイズメンズクラブ			(順不同・敬称略)

(10) 参加者

安倍一人	新井一夫	砂金耕太	石崎江利子	内山岳彦	遠藤久治	大泉政之
大久保貴子	大久保知宏	大森美弘	岡本由明	小倉優子	柿崎年光	片山加代子
金原信	金ヶ崎一人	河村政和	菊地弘生	金智重	木村さつき	木村守
楠直喜	楠幸子	久保純	栗花茂雄	五木田秀樹	斉藤理恵子	佐々木修
佐々木一紀	佐々木智一	佐竹辰太郎	佐藤秀一	佐藤達也	佐藤博	さとう宗幸
沢崎義春	澤克志貴	柴山光由	清水弘一	菅原純一	菅原貴博	菅原恵
鈴木陽子	鈴木栄孝	鈴木哲雄	鈴木直宏	瀬谷和夫	瀬谷優介	高橋知子
高橋佳生	高山あや子	武山東	多田昌広	田中武司	千田彦昭	千葉久子
戸田良丘	内藤清秀	永井孝憲	中垣佳樹	中久木康弘	中嶋均	永峯良
中村隆	南部利行	西川弘晃	西村和彦	半澤信一	福士隼人	福田佑子
藤津由美	舩山克也	星直樹	堀越祥浩	増見収太	松崎仁彦	松本正弘
松本幸男	三浦宏喜	三浦一	南澤一右	南館康広	向館音吉	村井伸夫
持田二郎	山田まり子	山田裕一	山村陽一	吉沢禎	吉田利彦	吉田紘子
涌澤博	若生讓	渡部紘一				(敬称略)



I. 総括

第48回仙台YMCAクリスマスは、会場をトークネットホール仙台に戻し、今回も、多くの企業・ボランティアの皆さまのご協力により、大盛況に終えることができました。第1部の礼拝では大変豊かな礼拝の時間を持つことができ、第2部の交流会では、手作りのいなり寿司やコーンスープ、留学生のために豚肉のかわりに油揚げ入りの豚汁を作ったり、アレルギーを持つ人のために小麦、卵などが使われていないケーキなど準備をし、どれも完食となった。また、日本人と留学生が交流できるゲームをしたり、専門学校の留学生が国のダンスを披露したりと昨年同様大変盛り上がりを見せた。留学生70名を含め、延べ400名以上を越す方が参加し、賑やかで楽しい交流の時間を持つことができました。

II. 委員会の働き

(1) 委員会の開催

9月2日、9月30日、10月28日、11月18日、1月20日

(2) 第48回仙台YMCAクリスマスの実施

<実施日> 2019年12月6日（金）18：00～20：30

<場 所> トークネットホール仙台 展示室

<参加者> 留学生70名（ベトナム15名、ネパール6名、中国5名、韓国1名、アメリカ3名、ドイツ1名、フランス1名、フィリピン1名、スリランカ1名、不明34名）
一般252名、留学生70名、幼児・小学生76名、学生38名 合計436名

<内 容>

第1部 礼拝

- ・メッセージ 「あなたのためのおきのクリスマスプレゼント」
小竹向原キリスト教会長町南伝道所 藤田 美千代 先生

第2部 祝会

- ・交流ゲーム
- ・国際ホテル製菓専門学校 国際おもてなし科による歌・ダンス披露
- ・抽選会

<協 賛>

(1) 広告協賛

仙台ロイヤルパークホテル、株式会社集合郎、かんの美容室、有限会社親愛社、焼肉ハウスバリバリ一番町店、佐竹豆腐店、キリスト兄弟団仙台教会、けやき会計事務所・税理士事務所、司法書士法人 tomoni、みやぎ植栽管理合同会社、ローソン立町店、ローソン大町2丁目店、株式会社及川精密工業、有限会社嘉平工業所、金井建力株式会社、株式会社ヨシダ塗装工業、有限会社渡辺板金店、株式会社井上建築工房、倭室工房石井屋、株式会社ワールドトラベル、株式会社建美、株式会社 Kauri Forest、高篠伸子税理士事務所、有限会社小林技研、東北ユカダン有限会社、丸進機械工業株式会社、仙台ワイズメンズクラブ&メネット会、仙台青葉城ワイズメンズクラブ&メネット会、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ&メネット会、石巻広域ワイズメンズクラブ

(2) 物品協賛（企業）

仙台ロイヤルパークホテル、株式会社ほまれフーズ、医療法人社団歯科定禅寺ヒルズ、在日本韓国YMCA、仙台キリンビバレッジサービス（株）仙台支社、山田乳業株式会社、（有）大井青果店、（有）フレッシュショップ太田屋

(3) 物品協賛（個人）

渡部由紀子、川野珠季、狩野和哉、原田享、菊地弘夫、齋藤晶子、坂上信明、佐藤由瑞美、小沼奏太、中澤清彦、佐藤悦子、武田幸雄、齋藤勉、小幡忠弘



<収 支>
収入の部

区分	予算	決算	
チケット収入	340,000	282,700	
広告協賛収入	160,000	180,000	
協賛金		23,680	
収入合計	500,000	486,380	

支出の部

区分	予算	決算	
食材費	275,000	187,835	
会場費	70,000	47,542	
プログラム費	65,000	26,477	
広報宣伝費	65,000	62,500	
予備費	25,000	0	
国際地域協力募金	0	162,026	国際地域協力募金へ
支出合計	500,000	486,380	

Ⅲ. 実行委員会

委員長 加藤研（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ）

担当職員 高橋麻美（専門学校）

委員 田中京子 吉田一恵 横倉純（仙台ワイズメンズクラブ）、加藤真子（仙台青葉城ワイズメンズクラブ）、阿部松男 多田純子（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ）、石川光晴（石巻広域ワイズメンズクラブ）、安倍彩華 千葉育栄 木村光沙 鈴木夢留 加藤雄一 佐藤健吾 佐藤悦子 小林尚美 赤間朋子 早坂和佳奈 渋谷美羽 舟山佑 阿部文哉 港駿也 大久保初美 川村絹 鈴木智恵美 野崎千草 高橋千恵 橋元直子 荒木壮太郎 吉田健也 白鳥文菜 黒澤路世 齋藤晶子 森幸子 武藤聡美 石川和恵 鈴木美香 佐藤麻衣 青木むつみ 高田千秋 藤本朱子 上田有子 佐々木喜美恵 武田優里 庄子真弓 岩崎ゆかり 佐々木大介 宮城真木子 西山香織（職員）

I. 総括

第48回仙台YMCA国際・地域協力募金運動は、目標金額2,100,000円を掲げ募金運動を行いました。その結果2,208,112円の心温まる募金が寄せられました。多くの方々にご支援・ご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

約半年間の募金運動は、仙台YMCAの各施設を利用されている皆様の協力と支援、各施設でのチャリティ募金活動、仙台YMCAを支えてくださっている多くの会員、教会をはじめとする関係団体等々からの募金はもとより、十勝じゃがいも・かぼちゃ販売、グッズ販売、街頭募金、バザーなど多くの方々からのご協力とご支援によるものです。委員会としての働きが多くの皆様にご理解いただき、そしてこの国際地域協力募金で集められた募金が、国内外で災害に遭われ、苦しい生活を余儀なくされている方々への支援となる事はもちろんですが、この活動を通して、私たち一人ひとりが命の尊さや、共に助け合うことの大切さに気付く一助になれば幸いです。引き続き来年度の国際地域協力募金へのご支援とご協力をお願いいたします。

II. 委員会の働き

(1) 募金集計

区 分	目標金額 (円)	募金金額(円)	達成率 (%)	18年度実績 (円)
健康教育	350,000	409,785	117.08%	445,276
専門学校	60,000	33,073	55.12%	77,904
幼稚園	130,000	114,088	87.76%	117,846
西中田保育園	100,000	108,343	108.34%	154,217
南大野田保育園	100,000	125,991	125.99%	138,013
加茂保育園	100,000	83,755	83.76%	131,951
こどもセンター	75,000	76,007	101.34%	75,314
旭ヶ丘児童館	20,000	10,998	54.99%	16,930
富沢児童館	20,000	17,673	88.37%	34,643
西山児童館	20,000	13,096	65.48%	20,410
富ヶ丘児童クラブ	20,000	0	0.00%	682
日吉台児童クラブ	20,000	10,201	51.01%	75,327
あけの平児童クラブ	20,000	0	0.00%	10
仙台ワイズ	100,000	100,000	100.00%	100,000
仙台青葉城ワイズ	30,000	90,800	302.67%	38,670
仙台広瀬川ワイズ	40,000	40,000	100.00%	30,625
石巻広域ワイズ	30,000	38,190	127.30%	35,946
理事・常議員	50,000	21,000	42.00%	50,000
維持会員	50,000	68,816	137.63%	58,000
職員共済会	150,000	70,000	46.67%	121,735
元職員	10,000	0	0.00%	0
教会	50,000	27,000	54.00%	23,300
後援・協力者・他団体	45,000	10,000	22.22%	0
募金箱	10,000	84,805	848.05%	836
街頭募金	240,000	316,042	131.68%	241,508
YMCAクリスマス	60,000	162,026	270.04%	116,020
じゃがいも・かぼちゃ	200,000	176,423	88.21%	201,162
合 計	2,100,000	2,208,112	105.15%	2,306,325

(2) 特別プログラム

区分	内容	日程	金額(円)
健康教育	サッカークラブ街頭募金	2月8日	122,893円
	物品販売(みかん/梅干し/プチバザー)	7月～	286,892円
専門学校	学園祭模擬店、ホテルパティシエ科販売実習等	4月～	33,073円
幼稚園	クリスマス献金	12月	114,088円
西中田	グッズ、パン、海産物販売等	4月～	108,674円
南大野田	クリスマス手作りバザー、パン販売等	7月～	125,991円
加茂	おさがり交換会	7月	5,961円
	クリスマスグッズ販売他	12月	77,794円
こどもセンター	みらい・きぼう・ポップクラブ街頭募金 他	12月	52,507円
	ラーメン販売	2月	23,500円
旭ヶ丘児童館	ミニバザー、手作り品販売 等	11月～	3,730円
	クリスマスコンサート	12月17日	7,268円
富沢児童館	児童館まつり 他	11月	7,373円
	おさがりバザー	12月	10,300円
西山児童館	焼き芋募金、グッズ募金 他	10月	13,096円
委員会	じゃがいも・かぼちゃ販売	10月～	176,423円
	街頭募金	11月23日	170,846円
	街頭募金	12月23日	145,196円
	クリスマス献金	12月	70,000円
合計			1,555,605円

(3) 支援先使途計画

支援先および使途	金額
① タイ農村ワークキャンプ支援	600,000円
② 議政府YMCA交流基金支援	100,000円
③ 日本YMCA国際協力募金支援	500,000円
④ 仙台YMCA子ども支援基金支援	350,000円
⑤ 東日本大震災支援	237,667円
⑥ パヤオセンター支援	400,000円
⑦ 募金事務経費	20,445円
合計	2,208,112円

学校法人仙台YMCA学園

認定こども園 仙台YMCA幼稚園

2019年度は4月から新しく満3歳児クラスがスタートした。昨年度までは年少組のクラスに6名の定員で在籍していたが、満3歳児の入園希望者が年々増加したことから、満3歳児のみのクラスを12名の定員とし、1クラス設置した。同学年のみのクラスとなったため、更に一人一人に合わせた保育を実施することができるようになった。

10月より保育料無償化という国の制度ができたことにより、就労を始める保護者が多く、預かり保育の園児数が昨年度に比べると10名ほど多くなり、全体の園児数の半分近くが毎日利用する状況となった。園児によっては10時間以上園での生活となる場合もあるため、特に午後の時間の保育者数を増やし、子どもたち一人一人に丁寧に関わることができる体制にした。今後も預かり保育の需要が増えることが予想されることから、職員体制、研修や会議の時間を設け、保育の質を保つことができるよう工夫していく。

■園児数

年齢	クラス名	1号認定	2号認定	合計
満3歳児	もも	12	0	12
3歳児	いちご	13	16	29
4歳児	ひまわり	19	15	34
5歳児	ゆり	19	15	34
合計		63	46	109

※1号認定 満3歳児以上で教育標準時間（主に9時～13時30分）を利用する園児

※2号認定 満3歳児以上で保育の必要な事由に該当し、保育時間（主に7時30分～18時30分）を利用する園児



預かり保育の様子

■年間主要行事

プログラム名	実施日	参加人数	プログラム名	実施日	参加人数
入園式 保護者連絡会	4月6日	120	祖父母の日	11月2日	150
進級礼拝 保護者連絡会	4月10日	135	年長組保育参観	11月7日	75
春の親子遠足	5月18日	300	収穫感謝礼拝	11月11日	102
年中年長プール参観	5月28日	56	年少組プール参観	11月13日	58
年中年長組野草園	6月7日	65	預かり保育懇親会	11月15日	6
花の日礼拝	6月10日	90	年中年長組クリスマス礼拝	12月14日	200
キャンプ説明会	6月15日	33	年少組クリスマス礼拝	12月16日	62
お弁当保育参観	6月18日～20日	200	終業礼拝	12月20日	110
年中年長着衣泳	6月25日	60	始業礼拝	1月10日	110
年長組キャンプ	7月13日～14日	33	親子餅つき会	1月18日	350
終業礼拝	7月19日	97	新入園児一日入園	1月25日	29
始業礼拝	8月26日	95	年長組雪遊び	1月27日	30
運動会	9月29日	400	年中組保育参観	2月5日	70
入園願書配布開始	10月1日	59	満3年少組保育参観	2月6日	95
年長芋ほり遠足	10月3日	33	お楽しみ会	2月21日	107
園外保育動物園	10月10日	65	年長組親子会	2月29日	90

入園体験説明会	10月19日	36	卒園式	3月14日	130
年少組野草園	10月24日	29	終業礼拝	3月19日	65
入園願書受付	11月1日	29			

■未就園児プログラム

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
地域開放講座「ポケット」	5/23 6/13 7/11 9/19 10/16 11/14 12/5 1/30 2/27	幼稚園職員	毎回12組親子
近隣施設3園合同企画 「あそびうたコンサート」	6月26日	高橋あきら	4組親子
子育てセミナー 「リトミック」	7月16日	柴田珠希	8組親子
子育てセミナー 「親子で料理教室」	9月10日	宮城の食を伝える会	4組親子
子育てセミナー 「親子運動遊び」	10月21日	佐久間渉	6組親子
子育てセミナー 「リトミック」	1月21日	柴田珠希	6組親子

■PTA活動

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
PTA役員会	4/23 5/14 5/27 6/7 8/30 1/10 1/16 1/31	PTA役員	毎回12名
メディカルハーブ作り講座	7月19日	金津絵美	30名
防災講座	9月5日	佐藤美嶺	23名
布芝居	11月28日	なにぬの屋 渋谷やこ	140名
アクセサリ作り講座	1月16日	吉岡梢	24名
サイエンスショー	1月31日	阿部清人	124名



バザーの様子



PTA 役員会の様子

年々減少している日本人学生を補うように留学生の入学が増え、全体の約半数が留学生となった。日本人と同様に就職活動を進めていかなければならないというハンディにもかかわらず、ほとんどの2年生が就職を決めることができたことは、学生たちがいかに頑張ることができたかの表れであり、講師の先生方の献身的な働きのおかげであると感謝を申し上げたい。日本人学生も人数は少なくなっているが、就職状況は大変すばらしい結果となった。



留学生が増え、彼らの積極的な態度は日本人学生に大変良い影響を与えている。旅行会社主催のコンテストに入賞するなどの活躍もあり、学校に与えた影響は多大である。

■学生数

				人数	18年度	差
昼間課程	ホテル科	1年生	男	5	6	-1
			女	7	9	-2
		2年生	男	5	6	-1
			女	9	15	-6
	国際おもてなし科	1年生	男	7	2	5
			女	5	8	-3
		2年生	男	1	0	1
			女	8	0	8
	ヒューマンコミュニケーション科	1年生	男	-	0	0
			女	-	0	0
		2年生	男	-	1	-1
			女	-	1	-1
ホテルパティシエ科	1年生	男	0	2	-2	
		女	3	4	-1	
	2年生	男	0	0	0	
		女	2	1	1	
通信課程	製菓衛生師科	男	2	3	-1	
		女	12	5	7	
土曜課程	洋菓子・製パン科	男	0	1	-1	
		女	0	7	-7	
合計	1年生			27	31	-4
	2年生			25	24	1
	全日	男		18	17	1
	全日	女		34	38	-4
	全体	男		20	21	-1
	全体	女		46	50	-4
		合計			66	71

■学事・入学試験・イベント・協力派遣

1. 学事

実施日	プログラム名	場所	参加者数
4月2日～5日	オリエンテーション	仙台YMCA	55
4月6日	入学式	仙台YMCA	90
4月25日	スポーツ大会	元気フィールド仙台	55
5月21日	洋食テーブルマナー	仙台ロイヤルパークホテル	28
6月1日	実用英語検定	仙台YMCA	23
6月8日	保護者会（ホテル科）	仙台YMCA	6
6月8日	保護者会（ホテルパティシエ科）	仙台YMCA	4
6月9日	仙台YMCAバザー	仙台YMCA	55
7月10日	宮城県製菓衛生師試験	宮城県庁にて	2
8月21日	HRS 検定 筆記試験	国際マルチビジネス専門学校	17
10月5日	実用英語検定試験	仙台YMCA	8
10月14日～16日	首都圏ホテル見学会&ジャパングーキョーツアー	東京、横浜	30
10月16日	震災ツーリズム	荒浜小学校等	13
10月17日	観光資源研修	輪王寺	29
10月26日	学園祭	仙台YMCA	70
10月27日	観光英語検定	仙台YMCA	12
10月28日	HRS 検定 実技試験	メルパルク仙台	15
11月9日	秘書検定	仙台YMCA	11
11月21日	和食テーブルマナー	なだ万	24
11月21日	企業研修	ウェスティンホテル仙台	26
11月28日	ホテルビジネス実務検定	仙台YMCA	11
12月1日	日本語能力試験	東北大学他	16
12月6日	仙台YMCAクリスマス	トークネットホール仙台	53
12月13日	クリスマス礼拝	仙台基督教会	41
1月8日～10日	就活ワークショップ	仙台YMCA	23
1月23日	ブライダルコーディネーター技能検定	フォレスト仙台	2
2月8日	秘書検定	仙台YMCA	4
2月10日	YM 検定試験	仙台YMCA	24
2月15日	卒業制作発表会	仙台YMCA	125
2月16日	簿記検定試験	仙台総合ビジネス公務員専門学校	10
2月17日	パーソナルカラリスト検定試験	仙台YMCA	4
2月20日	MOS 検定試験（Word）	JC-21教育センター	12
2月21日	ワイン検定試験	仙台YMCA	8
2月22日	MOS 検定試験（Excel）	JC-21教育センター	16
2月29日	ホテルビジネス実務検定試験	仙台YMCA	2
3月12日	卒業式	仙台YMCA	69
3月12日	卒業を祝う会	ホテルメトロポリタン仙台	44

2. 入学試験

実施日	7/27	8/31	10/5	10/19	11/2	11/16	12/14	1/25	2/22	3/14
参加者数	2	2	7	2	1	5	5	4	3	2

3. イベント

実施日	プログラム名	場所	参加者数
7月6日～7日	第1回 YM ヒューコミ会	スパリゾートハワイアンズ他	7
2月22日～23日	第2回 YM ヒューコミ会	チェリーパークホテル他	8

■募集プログラム

1. 会場ガイダンス・高校内ガイダンス

実施日	プログラム名	場所	参加者数
4月25日	ウェルフェアジャパン主催ガイダンス	柴田農林高校川崎校	4
4月26日	(株) リクルート主催ガイダンス	山形国際ホテル	10
5月15日	(株) リクルート主催ガイダンス	仙台サンプラザホール	15
5月16日	(株) ライセンスアカデミー主催ガイダンス	気仙沼高校	3
6月5日	宮城県専修学校各種学校連合会主催ガイダンス	AER	1
6月24日	栄美通信主催ガイダンス	仙台サンプラザホール	4
8月2日	昭栄広報主催ガイダンス	花巻農業高校	1
8月28日	宮城県専修学校各種学校連合会主催留学生ガイダンス	ハーネル仙台	8
10月23日	宮専各主催大崎会場ガイダンス	グランド平成	2
10月31日	宮城県専修学校各種学校連合会主催ガイダンス	アエル	5
11月7日	(株) ライセンスアカデミー主催ガイダンス	仙台国際センター	2
11月13日	宮専各主催ガイダンス	ララさくら	1
11月27日	宮専各主催ガイダンス	ゲストハウスアーバン	3
1月22日	(株) ライセンスアカデミー主催ガイダンス	気仙沼向洋高校	1
1月27日	会場ガイダンス (ライセンスアカデミー主催)	名取市文化会館	3

2. 学校説明会・体験授業

実施日	プログラム名	場所	参加者数
4月27日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	1
5月4日	オープンキャンパス (製菓)	仙台YMCA	3
5月18日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	3
6月1日	オープンキャンパス (製菓)	仙台YMCA	2
6月15日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	6
6月24日	オープンキャンパス (製菓)	仙台YMCA	0
7月13日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	6
7月27日	オープンキャンパス (製菓)	仙台YMCA	2
7月31日	ホテルブライダル見学会	ウェスティンホテル仙台	5
8月3日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	6
8月24日	学校説明&入試対策	仙台YMCA	1
9月2日	留学生オープンキャンパス	仙台YMCA	18
9月6日	個別説明	仙台YMCA	1
9月7日	オープンキャンパス (ホテル)	仙台YMCA	2

9月13日	個別説明（留学生）	仙台YMCA	3
9月14日	オープンキャンパス（製菓）	仙台YMCA	0
9月21日	オープンキャンパス（入試対策）	仙台YMCA	0
9月22日	個別相談	仙台YMCA	1
10月12日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	0
11月9日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	0
12月7日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	2
12月21日	オープンキャンパス（製菓）	仙台YMCA	0
1月11日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	0
2月1日	オープンキャンパス（製菓）	仙台YMCA	2
2月8日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	2
2月29日	オープンキャンパス（製菓）	仙台YMCA	0
3月7日	オープンキャンパス（ホテル）	仙台YMCA	4

■ 対外協力（中学校・高等学校上級学校訪問、職場体験受入れ）

実施日	プログラム名	場所	参加者数
4月4日～8日	ホテルメトロポリタン新入職員研修	仙台YMCA	4
4月25日	東向陽台中学校上級学校訪問	仙台YMCA	6
7月16日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	57
9月3日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	57
9月10日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	57
9月26日	外国語活動協力	北中山小学校	9
10月3日	外国語活動協力	北中山小学校	7
10月3日	加美町立小野田中学校上級学校訪問	仙台YMCA	5
11月12日～14日	仙台第一中学校職場体験	仙台YMCA	4
11月21日	盛岡スコーレ高校上級学校訪問	仙台YMCA	27
12月17日	外国語活動協力	北中山小学校	7
12月18日	外国語活動協力	北中山小学校	7

■ 就職内定状況

ホテルニューオータニ（齋藤雄斗）、ミリアルリゾートホテルズ（瀧みゆな）、シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル、ブライトンホテル（佐藤さゆり）、森ビルホスピタリティコーポレーション（千葉黎奈）、株式会社HUGE（田中詩乃）、富士屋ホテル（眞壁優藍）、ザ・リッツ・カールトン東京（清野喬史）、リゾートトラスト株式会社（佐藤優也）、As-me エステール株式会社（佐藤至恩）、ホテルメトロポリタン仙台（竹澤翼空）、森トラスト・ホテルズ& リゾーツ株式会社（ライエカタ、ラマニルマラ、パラジュリススマ）、共立メンテナンス（タマンサリタ）、ホテルモ



ントレ仙台（後藤七海斗）、ホテル JAL シティ仙台（ニコウラルバ）、株式会社パンセ（齋藤千春）、スパリゾートハワイアンズ（ラマビマラ）、株式会社 AFJ（村上美華）、日本料理なだ万（鈴木真琴）、ホテル八重の翠東京（エーバンエーウォン）、パティスリーボンヌヴィサージュ（菅原瑠菜）、株式会社一の坊（ブダトキサビナ）

健康教育事業

2019年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため年度末の3月1日から31日までの幼少プログラム及び春季プログラムを全て中止にした。これに伴い事業運営は大きな痛手を負った。

今年も片平、立町、東二番丁小学校等の近隣地域から子ども会のレクリエーション指導、ドッチボール大会運営、学年行事指導と近隣の要望に応じてきた。また、立町学区民体育振興会からの要請で堀越が役員として入会した。このこともあり幅広く地域支援事業を活発に実施することができた。

毎年6月に行われる水上安全キャンペーンでは、行政との協働の中、「ウォーターセイフティハンドブック」を仙台市内の新入学児童約9500、沿岸部の南三陸町及び山元町の小学生に配布し、昨年同様に富谷市小学校の全児童に「水の安全啓蒙」活動として配布した。通年クラスは、幼少水泳が昨年度に比べ若干ではあるが減少したがユーススポーツが増加に転じた。季節活動プログラムでは宮城県教育委員会、仙台市教育委員会の後援をいただき市内小学校が中心ではあるがチラシの設置、配布を行うことができ、市内広域からの参加者があり、会員数が昨年同様に安定した一年であった。冬季スキーキャンプは例年通り蔵王スキー場、安比高原スキー場での実施となり、安比高原は昨年度までの雪不足は解消され安定したゲレンデでのキャンプ運営



になった。しかし、スキーキャンプへの参加申し込みが減少傾向にあったため参加者分析、募集広報の見直しを行った。春季プログラムは上記の通り新型コロナウイルス感染防止の為に全てを中止にした。

青年成人プログラムは、YMCA近隣への募集を強化した結果、火曜日の「ヨガ教室」木曜日の「ストレッチヨガ」月曜日に実施している健脳健骨体操が定着し、地域の皆さんが気軽に参加できるプログラムへと成長した。

今年も大勢のボランティアリーダーが幼少年プログラムの活動にとどまらず、バザー、チャリティーラン、国際青年クリスマス、街頭募金等々、仙台YMCA特別プログラムへ熱心に参加いただいたことに心より感謝したい。

■幼少年プログラム（幼児・小学生）

1. 年間プログラム

(1) 体育

区分	学年	I期会員数 (7月)	II期会員数 (11月)	III期会員数 (3月)	活動日
水泳	幼児	139	188	183	月～土
	小学生・中学生	497	497	471	月～土
	小計	636	685	654	—
サッカー	幼児(9クラブ)	52	60	64	月～土
	小学生(7クラブ)	199	215	213	月～土
	小学生選抜サッカー	34	37	39	土、日
	ジュニアユース	46	35	32	水、土、日
	小計	331	347	348	—
体操	幼児(4クラス)	17	32	34	水・金
	小学生(2クラス)	18	18	22	木
	小計	35	50	56	—
参加者合計		1,002	1,082	1,056	—

(2) 野外

ク ラ ス (対象)	3月末会員数	活 動 日
アドベンチャーキッズ (年少～年長)	19	毎月第1日曜日
アドベンチャージュニア (小学1年～4年)	45	毎月第2日曜日
アドベンチャークラブ (小学5年～中学3年生)	11	毎月第3日曜日
参加者合計	75	—

<月例活動>

クラブ	内 容	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
キッズ	野外炊飯、自然散策	4/21	みちのく湖畔公園	9	3	12
	自然散策	5/12	青葉の森緑地	12	4	16
	自然散策・野外炊飯・動物見学	6/2	蔵王町野営場・宮城蔵王キツネ村	21	6	27
	アスレティック&グループワーク	7/7	万葉クリエイティブパーク	12	4	16
	野外炊飯・川遊び・自然散策	8/25	秋保二口キャンプ場	14	4	18
	川遊び、アスレティック	9/8	ひがしねあそびあランド	16	4	20
	野外料理、散策	10/6	牛越橋、モリノ加瀬沼公園	14	5	19
	山登り&縄文体験	11/10	太白山、縄文の森	12	7	19
	電車の旅、漫画館見学	12/1	YMCA石巻センター	10	3	13
	雪遊び	1/19	天童高原スキー場	10	4	14
	地下鉄体験	2/9	八木山動物園、旭丘森林公園	9	5	14
	街探検&修了式	3/1	立町会館	7	4	11
ジュニア	野外炊飯	4/21	泉ヶ岳オーエンス	34	8	42
	アスレティック&野外炊飯	5/19	石巻市牧山市民の森	34	9	43
	山登り	6/16	大和町笹倉山	19	8	27
	野外炊飯	7/7	秋保二口キャンプ場	32	9	41
	1泊活動 (8・9月合同)	8/31～9/1	蔵王町野営場	26	8	34
	山登り (台風のため中止)	10/13	禿岳 (大崎市)	—	—	—
	野外炊飯	11/17	秋保二口キャンプ場	34	8	42
	グループワーク&ウォークラリー	12/1	立町会館、地下鉄	31	7	38
	スキー&雪遊び	1/26	オニコウベスキー場	27	6	33
	スノーシュー体験	2/16	蔵王自然の家	30	6	36
	1泊活動&修了式	2/29～3/1	立町会館	25	8	33
クラブ	野外炊飯	4/21	泉ヶ岳オーエンス	12	0	12
	アスレティック&野外炊飯	5/19	石巻市牧山市民の森	8	0	8
	山登り	6/16	大和町笹倉山	9	0	9
	野外炊飯	7/7	秋保二口キャンプ場	10	0	10
	1泊活動 (8・9月合同)	8/31～9/1	蔵王町野営場	8	0	8
	山登り (台風のため中止)	10/13	禿岳 (大崎市)	—	—	—
	野外炊飯	11/17	秋保二口キャンプ場	9	0	9
	グループワーク&ウォークラリー	12/1	立町会館、地下鉄	4	0	4
	スキー&雪遊び	1/26	オニコウベスキー場	3	0	3
	スノーシュー体験	2/16	蔵王自然の家	5	0	5
	1泊活動&修了式	2/29～3/1	立町会館	8	0	8
合 計				514	130	644

2. 季節プログラム

(1) 講習会

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
夏季集中水泳Ⅰ	7/22～26	YMCA温水プール	197	18	215
夏季集中水泳Ⅱ	7/29～8/2	YMCA温水プール	163	18	181
夏季集中水泳Ⅲ	8/5～9	YMCA温水プール	156	14	170
夏季集中水泳Ⅳ	8/13～17	YMCA温水プール	121	11	132
夏季集中水泳Ⅴ	8/18～22	YMCA温水プール	59	10	69
夏季幼児フェスティバル①	7/22～26	YMCA温水プール	19	14	33
夏季幼児フェスティバル②	7/29～8/2	YMCA温水プール	25	16	41
夏季運動クラブⅠ	8/13～17	YMCAホール	40	4	44
夏季運動クラブⅡ	8/18～22	YMCAホール	21	3	24
鉄棒・跳び箱	8/18～22	YMCAホール	13	2	15
冬季集中水泳Ⅰ期	12/25～29	YMCA温水プール	140	16	156
冬季集中水泳Ⅱ期	1/3～7	YMCA温水プール	90	8	98
冬季幼児フェスティバル	12/25～29	YMCA温水プール	21	11	32
春季幼児フェスティバル	4/1～5	YMCA温水プール	25	18	43
春季集中水泳Ⅰ 2020年	3/25～29	新型コロナウイルスの影響により中止			
春季集中水泳Ⅱ	4/1～5	YMCA温水プール	138	10	148
春季運動クラブ	4/1～5	YMCAホール	45	5	50
合 計			1,273	178	1,451

(2) キャンプ

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
幼児森の子	8/4～5	花山自然の家	12	2	14
サッカーきつず	7/22～23	田尻町	29	4	33
花山自然キャンプ	7/28～30	花山自然の家	22	3	25
海の子キャンプ	8/1～3	気仙沼大島	36	7	43
ZAOファミリーキャンプ	8/3～4	山形蔵王スキー場	4	0	4
安比ネイチャリング	8/5～7	岩手県安比高原	23	3	26
サッカーキャンプ	8/8～10	田尻町	21	3	24
秋保二口Ⅰ	8/11～12	秋保二口キャンプ場	31	9	40
秋保二口Ⅱ	8/16～17	秋保二口キャンプ場	16	4	20
島の冒険	8/19～21	石巻市網地島島の楽校	19	5	24
春季サッカー合宿	3/30～31	新型コロナウイルスの影響により中止			
合 計			213	40	253

(3) スキー

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
雪遊び	12/21～22	山形蔵王スキー場	20	4	24
チャレンジスキー	12/25～26	山形蔵王スキー場	19	2	21
ジュニアスキー	12/27～29	安比高原スキー場	40	7	47
ダイナミックスキー	12/26～29	安比高原スキー場	42	5	47
ニューイヤースキー	1/4～6	山形蔵王スキー場	32	5	37
ダウンヒルスキー	1/4～7	山形蔵王スキー場	9	2	11
エンジョイスキー	1/6～7	山形蔵王スキー場	20	2	22
スノーパラダイススキー	1/12～13	安比高原スキー場	9	2	11

スキーツアー	1/12～13	安比高原スキー場	11	1	12
デイスキー1	1/26	オニコウベスキー場	6	2	8
デイスキー2	2/2	オニコウベスキー場	8	2	10
デイスキー3	2/9	オニコウベスキー場	13	5	18
デイスキー4	最少遂行人数に達しなかったため中止				
デイスキー5	2/23	オニコウベスキー場	12	1	13
パノラマスキー	3/25～27	新型コロナウイルスの影響により中止			
ダイナミックスキー	3/25～28	新型コロナウイルスの影響により中止			
スマイルスキー	3/25～26	新型コロナウイルスの影響により中止			
合 計			241	40	281

3. 特別プログラム

プログラム		実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
野外活動	幼少わくわくDAY秋	10/27	山形県西蔵王公園	56	23	79
サッカー	サッカーフェスティバル	6/23	東北学院大泉キャンパス	187	13	210
	仙台YMCA杯サッカー大会	10/20, 11/3	東北学院大泉キャンパス	187	14	211
	フットサル大会	3/20	グリーンピア岩沼	中止		
	ジュニアユース安比遠征	5/3～5	安比高原	30	2	33
	ジュニアユース福島遠征	8/6～8	Jヴィレッジ	24	1	26
	ジュニアユース安比遠征	8/10～12	安比高原	31	2	34
	全国YMCAサッカー大会	8/20～22	静岡県裾野市	38	3	41
	ジュニアユース栃木遠征	1/11～13	栃木県大田原市	27	2	30
	東日本サッカー大会	3/26～28	新型コロナウイルスの影響により中止			
合 計				580	47	664

■特別活動（フリッパークラブ）

プログラム	実施日	場所	参加者数	リーダー数	延数
遠足	5/26	みちのく杜の湖畔公園北地区	7	10	17
おひさまキャンプ	8/8～9	オーエンス泉岳自然ふれあい館	7	9	16
芋煮会	11/10	大亀山森林公園	8	11	19
雪遊び	2/2	白石スキー場	7	12	19

■青年成人プログラム

1. 年間活動

ク ラ ス	会員数	活動日
フィットネスメンバーズ	124	月～土
レッスンスイミング	28	月～木・土
参加者合計	153	—

2. 特別プログラム

プログラム	実施日	場 所	参加者数
花見	4/12	西公園	9
トレッキング	6/2	栗駒山	6
ダイビング	8/27～31	石垣島	12
合 計			27

3. 講習会

(1) 健脳・健骨体操

(13回・14回・9回コース3期間)

参加者数 月曜日：平均3名

金曜日：平均4名

(2) ヨガ講習会（火曜日）

(全回50回) 参加者平均9名

(3) ストレッチヨガ（金曜日）

(全回47回) 参加者平均8名



■指導者（ボランティアリーダートレーニング）養成

【共通科目】

- ① YMCA理解 5/21 6/6 7/3
9/17 10/9 参加者数 30名
- ② リーダーの役割 5/23 6/12 7/9 9/30
10/16 2/19 参加者数28名
- ③ コミュニケーション 5/29 6/17 7/4 9/25
10/24 2/13 参加者数 31名
- ④ 対象理解 5/31 6/14 7/10 9/19
10/18 2/21 参加者数 26名
- ⑤ グループワーク 5/27 6/25 7/16 9/27

10/29 2/25

参加者数 31名

- ⑥ 応急救急法 7/8 参加者数 9名

【プログラム別科目】

- ⑦ サッカーの指導法 6/22 参加者数 6名
- ⑧ 水泳実技トレーニング 7/14 参加者数 12名
- ⑨ キャンプ実技トレーニング 7/6-7 参加者数 23名
- ⑩ スキーリーダートレーニング 12/21-22 参加者数12名

■地域協力プログラム

1. 派遣

内 容	実施日	派遣先	派遣者
東二番丁小学校PTA行事	8/26	東二番丁小学校	川田泰紀、榎引修平
片平丁小学校ドッジボール大会	9/7	片平丁小学校	増山和憲、川田泰紀、リーダー9名
立町小学校親子行事	10/7	立町小学校	増山和憲
五橋子ども会レクリエーション	10/28	東二番丁小学校	増山和憲、リーダー2名
南町子ども会レクリエーション	11/25	東二番丁小学校	増山和憲、リーダー2名

2. インターンシップ受入れ

- (1) 東北学院大学 8/19~8/23 2名
11/11~11/15 1名
- (2) 仙台大学 8/13~9/21 22名
- (3) 仙台リポート&スポーツ専門学校 10/26~10/30 3名
10/31~11/4 2名

3. YMCA水の安全キャンペーン 6/1~7/31

- (1) YMCAウォーターセーフティーハンドブック配布 6/17~6/22
- (2) YMCA水の安全ポスター配布 6/17~6/22
- (3) 夏季水の安全講習会及び着衣泳講習会 6/17~6/22
着衣泳 YMCA幼稚園 6/25
西中田・南大野田・加茂保育園3園合同 6/27

生涯教育事業

今年度も会員数の回復を目指して新たなプログラムの開発や働きかけなどを行ってきたが結果は満足するものではなかった。3月には新型コロナウイルスによる影響でクラスを中止せざるを得ない状況になり、事業運営にも影響を与える結果となった。

グローバルキッズプログラムは、多くの留学生の協力により定期的な実施が可能となった。楽しみにしている子どもたちも多くなってきた。



■プログラム報告

1. 通常クラス

	クラス	2019年度			2018年度			2017年度		
		7月	12月	3月	7月	12月	3月	7月	12月	3月
文化	ピアノ	80	75	72	94	92	90	82	86	90
	油絵	5	4	5	5	5	5	7	7	4
	文化小計	85	79	77	99	97	95	89	93	94
語学	ぷりーず	1	3	1	3	3	4	8	7	8
	ビーフレンズ	16	16	18	25	19	17	31	30	25
	語学小計	17	19	19	28	22	21	39	37	33
	合計	102	94	96	127	119	116	128	130	127

2. グローバルキッズ

タイトル	実施日	場所	参加人数
世界地図すごろくで文化体験！	5月25日	仙台YMCA	2
公園でフィリピンの遊びをしよう！	6月22日	仙台YMCA	2
ドイツを楽しみましょう！	8月31日	仙台YMCA	4
モンゴルを体験しよう！	9月21日	仙台YMCA	3
台湾の文化を感じよう！	10月19日	仙台YMCA	5
フランスの文化を感じよう！	11月16日	仙台YMCA	4
モロッコの文化を体験しよう！	1月25日	仙台YMCA	2
グローバルキッズワールド The Party	2月22日	仙台YMCA	4

3. 季節プログラム

	プログラム名	期間	場所	参加人数
夏季	陶芸教室	7月20日	仙台YMCA	7
	きっずクッキング	7月21日	仙台YMCA	9
	親子クッキング	7月28日	仙台YMCA	7
	きっず英会話 (幼児)	7月31日～8月2日	仙台YMCA	3
	きっず英会話 (小1～3)	7月31日～8月2日	仙台YMCA	5
	書道アート	8月3日	仙台YMCA	4
	油絵教室	8月3日	仙台YMCA	6
	サマースクール	8月3日～5日	仙台YMCA	5
	グローバルキッズキャンプ	7月28日～30日	花山少年自然の家	13
冬季	きっずクッキング	12月1日	仙台YMCA	11
	親子クッキング	12月24日	仙台YMCA	6
	ウィンタースクール	12月8日	仙台YMCA	3
	油絵教室	12月25日～27日	仙台YMCA	9
	お書初め	1月6日	仙台YMCA	8
春季	きっずクッキング	3月15日	仙台YMCA	9

4. 特別プログラム

タイトル	実施日	場所	参加人数
音楽教室発表会	1月19日	仙台市福祉プラザ	76



社会福祉法人仙台YMCA福祉会

YMCA西中田保育園

2019年度、西中田保育園は、園長、主任が異動、保育者も各園からの異動者が多く中、職員間の共通理解とコミュニケーションを大切に、保育、研修、行事など一つひとつ話し合いを重ねながら1年を過ごしました。YMCA保育園として「いきいきとして意欲があり思いやりのある子ども」そして、職員自身もYMCAの願い、キリスト教保育を確認し、「いきいきとして意欲があり思いやりのある職員」を目指して過ごした一年の歩みです。地域的にひとり親、生活保護家庭、配慮が必要な家庭が多くおり、日常的に保護者相談を行っています。コーディネーター会議、ケース会議をし、仙台市、児童相談所などと連携しつつ、園児を取り巻く家族も含めて見守っていただけるよう努めています。子どもたちが愛されていること、大切にされていることを感じ、保護者が安心して送り出すことのできる場所であることを願い、職員間で共有して過ごしました。

22年目を迎えた西中田保育園、厨房、園舎などのメンテナンスや修繕も継続的に必要になり、次年度も計画的に実施していきます。また、年度末から新型コロナウイルス感染防止のために保育室の環境、行事の見直し、保護者へのアプリでの連絡を定期的に行いました。2020年度も継続して安心できる環境、子どもたちがいきいきと過ごせる園生活の環境を話し合い整えていくことにしております。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	1	7	8
1歳児	12	6	18
2歳児	4	13	17
3歳児	13	5	18
4歳児	9	10	19
5歳児	9	10	19
合計	48	51	99



西中田公園で落ち葉遊び

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月1回
幼児礼拝	毎週1回
保育士体験会	毎月1回 (3日間)
うんどうあそび	年 11回
わらべうた	年 10回
消防避難訓練	毎月1回 (年次1回総合避難訓練)
職員礼拝	毎月1回
職員会議	毎月1回

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



異年齢保育

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
入園式	4月 3日	総合避難訓練	11月27日
保護者連絡会・講演会「親業」	4月 6日	収穫感謝礼拝	11月 8日
内科健診	4月12日	内科健診	11月14日
1歳児懇談会	5月15日	クリスマス礼拝(乳児・幼児)	12月14日
2歳児懇談会	5月17日	クリスマス会食会	12月22日
3歳児懇談会	5月23日	0歳児懇談会	1月16日
4歳児懇談会	5月25日	2歳児懇談会	1月21日
歯科検診	6月 6日	4歳児懇談会	1月22日
5歳児着衣水泳体験	6月27日	3歳児懇談会	1月28日
5歳児三園交流会	7月 9日	1歳児懇談会	1月31日
5歳児三園合同キャンプ	8月30日～31日	5歳児雪遊び	2月21日
5歳児キャンプ報告会	9月19日	第2回卒園式	3月14日
わくわくふれあい遊び	10月 5日	お別れ会	3月24日
幼児部遠足	10月18日		

■地域活動

プログラム名	実施日	参加人数
動物とあそぼう会	6月19日	100名(地域10名)
ワイワイ夏まつり	7月14日	363名
わくわくふれあい遊び	10月 5日	336名(西中田小プラスバンド参加)
動物とあそぼう会	10月10日	100名(地域9名)
魚の解体ショー	10月30日	90名(地域10名)
クリスマスコンサート	11月29日	90名(地域13名)

■職場体験・実習・インターンシップ

学 校 名	期 間	人数	摘 要
仙台青葉短期大学	6月24日、7月1日	8名	観察実習
仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校	6月29日	12名	インターンシップ
宮城県農業高校	8月20日～22日	3名	インターンシップ
仙台青葉短期大学	9月17日～9月28日	1名	保育実習Ⅰ
	10月7日～10月19日	1名	保育実習Ⅱ
聖和学園短期大学	2月13日、14日	3名	観察実習



動物とあそぼう会

YMCA南大野田保育園

2019年度も一人ひとりに寄り添った丁寧な保育を心がけ子どもたちの成長を見守ってきました。前年度から準備をしていた、「子どもたちが主体的に遊べる環境づくり」を具体的に進めました。保護者の方の協力をいただき、園庭に造作した小山に登ったり、ジャンプが出来る“糸巻”やブランコの支柱を利用した“ロープ渡り”を設置したところ、自ら積極的に遊び、少し難しい事にチャレンジしようとする子どもが増えました。年長を中心に身体の使い方が上手になり、その姿を真似て年下の子どもたちも意欲的に遊べるようになりました。今後も子どもたちの安全を確保しながら「明日も保育園に行くのが楽しみだな」と思えるような環境づくりに努めてまいります。

10月からは長町保育園開園準備が本格的に始まり、引継ぎ保育のため園長、主任保育士が交代しました。また、新型コロナウイルス対応のため登園の自粛をお願いしなければならない時期もありました。子どもたちや保護者の方の不安が少しでも軽減されるよう職員全員でこれまで以上に丁寧な関わりを心がけてきました。当たり前でできていたことへのありがたさを実感し、感謝すると共に、どんな状況にあっても神様の導きを信じ今後もYMCAの保育を進めてまいります。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	7	8	15
1歳児	7	11	18
2歳児	8	10	18
3歳児	12	13	25
4歳児	9	12	21
5歳児	10	9	19
合計	53	63	116



園庭あそび
(糸巻の上からジャンプ！)



高さを利用して水を流すことに夢中

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月 1回
運動遊び	年17回
わらべうた	毎月 1回
消防避難訓練	毎月 1回 (年次1回総合避難訓練)
職員礼拝	年11回
職員会議	年11回

(2) 定期発行物 園だより「こひつじ」毎月1回

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	4歳児参加参観懇談会	5月29日
入園式	4月 3日	歯科健診	6月 6日
イースター礼拝	4月15日	5歳児参加参観懇談会	6月12日
内科健診	4月17日	5歳児着衣泳	6月27日
3歳児保育参観懇談会	5月15日	わいわい遊ぼうデー	7月 5日
3歳児0歳児懇談会	5月17日	5歳児三園交流会	7月 9日
3歳児1歳児懇談会	5月22日	5歳児キャンプ	8月30日～31日
2歳児参加参観懇談会	5月24日	動物と遊ぼう会	9月 5日

プログラム	実施日	プログラム	実施日
総合避難訓練	10月29日	1歳児懇談会	1月22日
収穫感謝礼拝	11月6日	2歳児懇談会	1月24日
わくわく楽しい音楽会	11月18日	3歳児懇談会	1月29日
クリスマス礼拝	12月20日	4歳児懇談会	1月31日
コーロバンビーニコンサート	12月20日	5歳児雪遊び	2月21日
0歳児懇談会	1月17日	第18回卒園式	3月13日

■地域活動

プログラム名	実施日	参加者
わいわいあそぼうデー	7月13日	10組
動物と遊ぼう会	9月5日	9組20名
わくわく楽しい音楽会 ワンダリングトラベルツアー	11月18日	9組18名
コーロバンビーニコンサート	12月20日	3組6名

■保育実習受入

学校名	期間	人数	摘要
仙台子ども専門学校	5月27日～6月7日	1名	保育実習Ⅰ
仙台子ども専門学校	6月24日～7月5日	1名	保育実習Ⅱ
聖和学園短期大学	7月8日～7月19日	1名	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	7月29日～8月9日	1名	保育実習Ⅱ
仙台幼児保育専門学校	9月17日～9月28日	1名	保育実習Ⅰ
仙台白百合女子大学	2月3日～2月4日	5名	観察実習
聖和学園短期大学	2月13日～2月14日	3名	観察実習

■職場体験受入

学校名	期間	人数	摘要
仙台市立長町中学校	5月21日～5月23日	3名	2年生
仙台市立五橋中学校	11月12日～11月14日	3名	2年生



園庭あそび（保護者の方の手作りロープ）



わいわいあそぼうデー

Y M C A 加茂保育園

2019年度は、地域に守られ子どもたちの健やかな成長を願いながら運営できた年度でした。天候不順により運動会（わくわくふれあいあそび）の中止や雪不足、地域でのクマ出没など、自然災害や被害にも対応できるように対策を考え、安心して保育を行える環境づくりを模索しました。また、音楽会の開催が多く地域の方や宮城学院中学高等学校の弦楽部の申し出によるミニコンサートなども土曜日や誕生会に合わせて行うなど、地域関係団体との関係構築がより図れた一年でした。“音楽”は子どもたちの心の栄養にもなり文化教育の大切さを改めて感じました。

下半期より長町保育園開園準備のため研修に向かう職員がいるなど、応援体制を強化し開園準備を協力しました。

新型コロナウイルスの影響で行事の縮小や登園自粛などがありましたが、短時間での卒園式を行うことが出来ました。今後も神さまの見守りの中、子どもたちも職員も自分らしく過ごすことが出来る保育園づくりを目指してまいります。

宮城学院中高弦楽部コンサート



■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	4	8	12
1歳児	4	8	12
2歳児	8	10	18
3歳児	12	7	19
4歳児	13	6	19
5歳児	9	8	17
合計	50	47	97

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月 1回	消防避難訓練	毎月1回（年次 1回総合避難訓練）
運動遊び	年 11回	職員礼拝	年 11回
わらべうた	毎月 1回	職員会議	年 11回

(2) 定期発行物 園だより「こひつじ」 毎月1回

(3) 月間行事

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
進級礼拝	4月 1日	ワイワイなつまつり	7月 6日
入園式	4月 4日	5歳児三園交流会	7月 9日
イースター礼拝	4月18日	きらきらふれあい会	7月23日
内科健診	4月25日	5歳児キャンプ	8月30～31日
花の日礼拝	6月 5日	わくわくふれあいあそび	10月17日
1歳児懇談会	6月 6日	収穫感謝礼拝	11月13日
5歳児懇談会	6月 7日	内科健診	11月21日
2歳児懇談会	6月12日	クリスマス礼拝	12月20日
3歳児懇談会	6月13日	クリスマス祝会	12月24日
4歳児懇談会	6月21日	餅つき会	1月 9日
歯科検診	6月26日	0歳児クラス懇談会	1月 9日
0歳児懇談会	6月27日	5歳児地域サロン会	1月15日
5歳児着衣水泳	6月27日	5歳児クラス参加参観懇談会	1月16日

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
3歳児クラス参加参観懇談会	1月24日	5歳児雪遊び	2月21日
4歳児クラス参加参観懇談会	1月30日	ひなまつり	3月3日
豆まき会	2月3日	第15回卒園式	3月14日
2歳児クラス懇談会	2月5日	お別れ会	3月24日
1歳児クラス懇談会	2月6日		

■地域活動

プログラム名	実施日	参加人数
親子でプール遊び	7月30日	2組
クリスマスアドベントキャンドル作り	11月16日	10名
アンサンブルコンサート	11月21日	93名(地域の方10名)

■保育実習受入

学校名	期間	人数	摘要
宮城学院女子大学	6月10日～21日	2名	保育実習Ⅱ
仙台こども専門学校	6月10日～21日	1名	保育実習Ⅰ
東北生活文化大学短期大学部	6月24日～7月5日	1名	保育実習Ⅱ
仙台白百合女子大学	7月1日～5日	1名	栄養士臨地実習
仙台こども専門学校	7月8日～20日	1名	保育実習Ⅱ
仙台白百合女子大学	11月11日～22日	1名	保育実習Ⅱ
宮城学院女子大学	11月25日～12月6日	1名	保育実習Ⅰ
聖徳大学	2月3日～2月15日	1名	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	2月13日～2月14日	3名	観察実習

■職場体験受入

学校名	期間	人数	摘要
仙台市立南中山中学校	8月21日～23日	3名	2年生
仙台市立加茂中学校	9月25日～27日	4名	2年生



泉ヶ岳雪あそび



きらきらふれあい会(三世代交流)



1, 2歳児玉ねぎの皮むき

(仮称) YMC A 長町保育園開設準備室

2019年10月、2020年4月の開園を目指し、(仮称) YMC A 長町保育園開設準備室が長町4丁目（旧川熊ビル）に設置しました。以前、YMC A南センターがあった縁のある場所でした。仙台市の公立保育所である根岸保育所長町分園建替に伴う私立保育所設置事業を法人で進めました。既設三園の成り立ちと異なり、長町分園の保育と園児を完全に引き継ぐため、10月より、新園園長及び主任予定者がYMC Aの現場を離れ長町分園で引継ぎ合同保育に臨み、並行して開設準備を進め、2020年1月より担任予定者、2月より栄養士予定者も加わり保育所行事や園児・保護者の引継ぎと「仙台市の保育」研修を受け、保育内容の確認を重ねました。園舎建築は、(株)アール・アイ・エー様の設計、(株)阿部和工務店様の施工により2020年1月、無事に竣工しました。残念ながら3月に予定の献堂式は、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となり皆様へのお披露目ができていませんが、2020年4月1日、長町分園園児と新入園児、計63名を与えられYMC A 長町保育園が開園しました。保育園として保護者の生活を支え、子どもたちのためにYMC Aが目指す「生き生きとして意欲がある子ども」たちが育つ保育を行います。長町分園の保育や行事を引継ぎ、神様の導きを信じ、地域に愛されるYMC Aらしい保育園を作っていきます。沢山の皆様に支えられ励まされ、多くの方々関わって生まれた愛おしい保育園です。2020年からYMC Aの新拠点です。どうぞよろしくお願いたします。

プログラム	実施日	プログラム	実施日
根岸保育所長町分園保護者説明会	4月20日	設計会社社内検査	1月22日
起工式	5月24日	建築完了検査	1月24日
三者協議会	6月29日	施主検査	1月27日
根岸保育所長町分園保護者説明会	6月29日	竣工・引渡し式	1月31日
開設準備室開所	10月1日	三者協議会	2月15日
根岸保育所長町分園保護者説明会	10月5日	仙台市完了検査	2月28日
仙台市中間検査	10月30日	保護者説明会・内覧会	3月4日
三者協議会	11月16日	入園説明会	3月5日
根岸保育所長町分園保護者説明会	12月21日	献堂式	3月7日（中止）
施工会社社内検査	1月21日	児童福祉施設（保育所）認可	3月30日

※三者協議会は、仙台市、長町分園保護者、当法人の三者となります。



【YMC A 長町保育園】

住 所	宮城県仙台市太白区長町4丁目3番32号	定員	90名
敷地面積	1,682.63㎡		0歳児（9名）、1歳児（12名）、2歳児（15名）
建物面積	824.44㎡		3歳児（18名）、4歳児（18名）、5歳児（18名）
施設概要	保育室数（6室）、一時預り保育室（1室）、遊戯室、調理室、ギャラリー、予備室、事務室、園庭、駐車場（9台）、防犯カメラ（2）		

特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

アフタースクール

アフタースクール「ポップクラブ」は開設から22年が経った。各月の平均参加人数は約63名であり、昨年度より20人減少した。要因として、高学年が塾など外部での習い事に通う事によるアフタースクールへの参加日数の減少や、放課後家で一人で過ごせるようになった事での退会が挙げられる。幼児のニーズは、昨年同様高く、定員を満した状態が続いた。今後は高学年メンバーの継続率の向上及び幼児・低学年新規会員増強に力を入れ、参加者のニーズに応えたプログラムを提供していく。

幼稚園・小学校の長期休業期間に実施される季節プログラムに関しては、新規申込者に加えてリピーターの定着が進んだ。在籍者の参加日数は減少傾向にあったが、健康教育事業部が実施しているキャンプへの参加率が高まっていることも要因である。今後も一定数の参加者定着の為プログラム内容を更新していく。

特別プログラムでは、2017年度から実施したスキーキャンプで、中・高学年の参加者の他に低学年の参加者が増えた。昨年に比べると人数は減っているが、特別プログラムを通して、さらに異年齢との関わりを持つことができた。

発達支援プログラムを行うコミュニティスクールでは、卒業生の為のキャンプが9年目で初めてキャンセル待ちとなった。高校卒業後の余暇支援は少なく、求められている事を感じた。



在籍数

アフタースクール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
幼(月～金)	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47	3.9
幼(週3)	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	22	1.8
小1～6年(月～金)	38	33	30	33	30	30	30	29	28	26	25	25	357	29.7
小1～6年(月～土)	10	7	10	8	8	7	7	7	7	7	6	5	89	7.4
小1～6年(週3)	21	23	26	23	16	22	20	20	20	21	23	12	247	20.6
Y-CAT	8	8	6	7	9	8	8	7	7	7	7	8	90	7.5
ポップ単	6	7	9	9	9	9	9	9	8	8	8	7	98	8.2
幼児計	5	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	5	69	5.8
小1～6年計	69	63	66	64	54	59	57	56	55	54	54	42	693	57.8
合計(CAT・単除)	74	69	72	70	59	65	63	62	61	60	60	47	762	63.5

長期休業期間

クラス	期	期間	参加者数
夏休み	1期	7/22～27	267名
	2期	7/29～8/3	237名
	3期	8/5～10	217名
	4期	8/16～17	43名
	5期	8/19～22	194名

クラス	期	期間	参加者数	前年度 延べ人数
冬休み	1期	12/25～28	116名	
	2期	1/4～7	82名	
春休み	4月	4/1～6	240名	
	3月	3/25～31	189名	
季節プログラム延べ人数			1585名	1957名

特別プログラム

プログラム名	実施日	場 所	参加者数	前年度
コミュニティともだち川あそびキャンプ	8/20～22	エコキャンプみちのく	8名	11名
コミュニティ卒業生余暇支援キャンプ	9/7～8	エコキャンプみちのく	15名	12名
ポップキャンプ(3～6年)	8/31～9/1	松島自然の家	11名	19名
ポップキャンプ(幼児～2年)	9/7～8	YMCA宿泊・岩沼海浜緑地公園	12名	9名
秋休みプログラム(3～6年)	10/15～16	YMCA周辺・万葉クリエイトパーク	29名	42名
秋休みプログラム(幼児～2年)	10/15～16	YMCA周辺・みちのく湖畔公園	28名	39名
YMCAスマイルフェスタ	11/23	富谷市湖総合運動公園富谷市武道館	196名	239名
コミュニティともだち雪あそびキャンプ	12/26～28	山形ロッジ蔵王ドッコ沼	14名	14名
ポップスキーキャンプ	1/25～26	山形ロッジ蔵王ドッコ沼	15名	21名
ポップ感謝会	(3/18)	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止		75名
参加者合計			328名	513名

YMCAみらい

今年度はみらいを卒業しきぼうに移行したメンバーが多かったことから、新規利用者が多い年となった。本人支援と共に、保護者支援に力を入れる年となったが、他害や自傷があるメンバーへは、本人や保護者への個別対応の他、学校、発達相談支援センター、医療機関、相談支援事業所、他の放課後等デイサービス事業所と合同で会議を行う等連携を取りながら支援を行った。

障がいがあることにより、活動の幅が狭くなりがちなメンバーたちだが、今年度もYMCAの強みを生かした野外活動、体験活動を多く取り入れ、体験や経験の幅を広げることができた。地域の方々にご協力いただきながら、田んぼで思いっきり泥遊びをさせていただく機会もいただいた。

市内ではなかなかできない体験に、メンバーたちからの喜びの声の他、保護者の方からも感謝の声をいただいた。今後もお子さんたちの安心感や居場所を大切にしながら、成長や発達を支えるための活動内容を考え、実施していきたい。

YMCAきぼう

開所4年目を迎えた。YMCAみらい開設の年に小学1年生で利用し始めたメンバーたちがきぼうに移行したことにより、利用人数が増え、運営が安定した。昨年度に続き、仲間意識も強くなり、スタッフが入らずとも集団で遊ぶ様子が見られた。その上で、保護者からは放課後等デイサービス卒業後、誰かと過ごす余暇ではなく一人で楽しめる余暇も身につけてほしいとの要望があった。ご要望を受け、自由時間に音楽鑑賞、ぬり絵、パズル、工作等本人の好きなことに応じて過ごす時間を設けた。

みらい・きぼう共に年度末に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親子プログラムの中止や春休みの外出・体験活動の制限等があり、参加予定だったメンバーや保護者の方から「参加を楽しみにしていたため残念」との声をいただいた。状況が落ち着いた際に改めて参加いただけるように計画していく。



■参加者数（1日平均／定員10名）

事業所名	年度比較	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計平均	土曜平均
YMCA みらい	前年度	9.6	8.9	9.6	10.3	10	9.3	9.8	9.7	10.2	9.6	9	10	9.7	9.3
	19年度	9.9	10	9.6	9.7	8.9	9.8	9.3	8.4	8.1	8.4	8.1	5.3	8.8	7.6
YMCA きぼう	前年度	7.8	7	5.8	7.5	7.5	7.2	6.6	6.5	7.6	7	7.8	7.1	7.1	8.7
	19年度	9.1	8.8	8.3	9.5	8.9	8.8	8.5	8.1	9.2	9.2	8.9	7.1	8.7	8.7

■特別プログラム YMCAみらい・YMCAきぼう・コミュニティスクール合同活動

プログラム名	実施日	場所	参加人数
宿泊活動	7/13～14	仙台YMCA泊、石ノ森萬画館	17名
宿泊活動	11/16～17	あさひ自然観泊、あそびあランド、王将果樹園	15名

■親子プログラム

内容	実施日	場所	参加人数
芋煮会・茶話会	10/19	仙台YMCA（雨天のため）	9家族24名
パン作り・茶話会	3/7	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

仙台市旭ヶ丘児童館

評価総括

令和元年度も、より地域に必要とされる児童館を目指し、地域諸団体等との繋がりを大切に、事業の充実に努めた。

【児童健全育成事業】

「旭ヶ丘児童館子どもボランティア」は、これまで自然体験活動「地球探検隊」やキャンプにおける活躍を主としていたが、小学生ボランティアは、クリスマスコンサートの来場者へのプレゼントの製作に自ら率先して携わり、中学生ボランティアは、中高生対象プログラムの企画に意見を出してくれる等、活動と活躍の場が広がった。

【子育て家庭支援事業】

土曜日実施の「ちびっこファミリーデー」が1つのきっかけとなり、父親が子どもと来館する姿が増えた。またママ向けプログラム「ホッとひといきタイム」はリピーター率も高く、母親同士の情報交換や交流の場ともなっている。”子どもと離れて製作等を楽しむ時間は家ではとれないのでリフレッシュできて嬉しい”等、好評の声を頂いた。

【地域交流推進事業】

地域、児童、保護者からの要望を受け、世代間交流プログラム「囲碁将棋カーニバル」の実施回数を年3回に増やして実施した。プログラム当日の協力以外にも、町内会サロンで児童館行事への参加を呼びかけて下さったり、広報ポスターを率先して地域掲示板に掲示して下さる等の協力も得た。地域の方々の児童館への関心の高さ、児童館が地域に根差していることを例年以上に強く感じる事ができた。

【児童クラブ事業】

登録人数の増加が続いており、児童がより安全かつ快適に過ごせるよう、各部屋や玩具の使い方等、職員間で何度も協議を重ねながら運営を行った。また自己肯定感を高めていけるように、児童の参画をより意識した取り組みを行った。親と子の会では、児童が司会を担う、出し物をする等、準備段階からともに取り組んだ。その結果、児童の活躍の場が広がり、役割を担った子どもたちは達成感を味わい、自己肯定感を高めることができた。

2019年度定例活動

- ぎゅっとタイム（0歳児親子 月1回水曜日）
- たっちタイム（1歳児親子 月1回水曜日）
- わんぱくタイム（2歳児親子 第2・第4金曜日）
- のびのび広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- わいわい広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- おはなし広場（乳幼児親子 第3金曜日）
- ちょこっとタイム（乳幼児親子 月1回）
- ホッとひといきタイム（子育て中の方 月1回）
- ホッとカフェ（乳幼児親子 毎週月・水・金曜日）
- ちびっこファミリーデー（乳幼児親子 月1回土曜日）
- チャレンジ隊（小学生 月1回）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- おはなし広場（小学生 月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	105	1,755	93	1,953
5月	126	1,704	131	1,961
6月	135	1,724	126	1,985
7月	125	1,930	160	2,215
8月	106	1,362	104	1,572
9月	133	1,590	145	1,868
10月	119	1,786	157	2,062
11月	107	1,610	93	1,810
12月	142	1,488	179	1,809
1月	128	1,432	114	1,674
2月	127	1,268	122	1,517
3月	0	545	0	545
合計	1,353	18,194	1,424	20,971



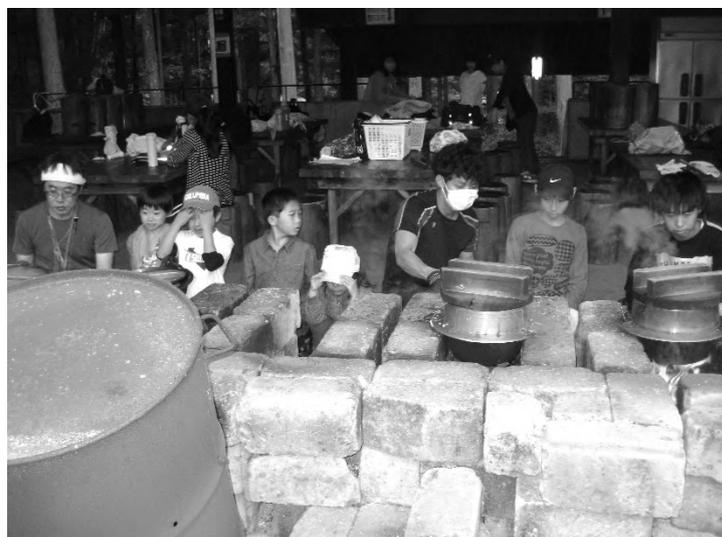
児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	39	24	30	16	3	6	118
5月	40	24	29	16	3	5	117
6月	40	24	29	16	3	5	117
7月	40	24	29	16	3	5	117
8月	41	24	28	17	2	5	117
9月	41	25	27	16	2	5	116
10月	41	26	26	16	2	5	116
11月	41	26	26	15	2	4	114
12月	40	26	24	15	2	3	110
1月	39	26	23	15	2	3	108
2月	39	26	23	14	2	3	107
3月	38	26	23	14	2	3	106

主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
児童クラブオリエンテーション	4月1日	職員	77名
健脳健骨運動	5月16日	職員	3名
囲碁・将棋カーニバル	5月27日	職員, 地域の皆様	37名
リトミック	5月29日	吹田 晶子氏	26名
青空図書館	5月31日	職員	11名
親と子の食事セミナー	6月4日	木村 喜久恵氏	12名
ママのためのマネーセミナー	6月19日	メットライフ生命株式会社	12名
児童館運営懇談会	6月25日	地域諸団体の皆様	7名
ほたる鑑賞会「LED ほたるを持って本物のほたるを見に行こう」	6月29日	旭ヶ丘市民センター	46名
児童クラブ保護者会	7月13日	職員	43名
親と子の会	7月13日	職員	53名
世界の広場「韓国」	7月23日	キム・スンヒ氏	36名
水の安全隊	7月24日	職員	67名
囲碁・将棋カーニバル	7月26日	職員, 地域の皆様	36名
乳幼児親子対象「ハッピー水遊び」	7月31日	職員	27名
青陵インパクト体験会	8月1日	青葉区中央市民センター, 青陵中等教育学校	25名
ランチ企画「冷製パスタ」	8月21日	職員	75名
乳幼児親子対象 「ハッピー水遊びpart2」	8月22日	職員	19名
健脳健骨運動	9月12日	職員	17名
児童クラブオータムキャンプ	9月14日15日	職員	17名
保育園・幼稚園の選び方講座	9月30日	青葉区役所保育課	25名
児童館まつり	10月5日	職員、地域の皆様	164名
ニュースポーツ大会	10月15日	職員	40名
囲碁・将棋カーニバル	10月16日	職員、地域の皆様	27名
ペアレントプログラム1Day 講座 「自己肯定感」	10月29日	旭丘小学校社会学級, 池端 和恵氏	17名
ハローハロウィン	10月31日	職員, 地域の皆様	52名
ちびっこフェスタ	11月7日	南光台児童館, 八乙女児童館, 黒松児童館, 南光台東児童センター, 南光台市民センター	215名
ベビーマッサージ	11月13日	山崎 愉加氏	2名
AKDチャンピオン決定戦	11月30日	台原児童館, 黒松児童館	27名
児童クラブ保護者会	12月7日	職員	50名
親と子の会	12月7日	職員	75名

クリスマスコンサート	12月14日	台原中学校吹奏楽部, 黒松音楽隊, 旭ヶ丘町内会会長	107名
世界の広場「ウクライナ」	12月25日	小松崎あんな氏	31名
楽しい腹話術	12月26日	スマイリー・チバ氏	63名
ランチ企画 「クリस्पチップサンド」	12月27日	職員	61名
清掃活動「年末大掃除」	12月27日	職員	52名
ママのための血流アップヨガ	2月5日	旭丘小学校社会学級, 鎌田 倫子氏	14名
健脳健骨運動	2月20日	職員	6名
中高生対象「菓子細工体験」	2月29日	職員	3名



仙台市富沢児童館

「みつかる・つながる・よくなっていく」をスローガンに10年目の運営を行った。富沢西区の開発が更に進み、世帯数の増加は目まぐるしいものだった。安心した子育てが出来る環境にするために、地域施設の方々と考えあう1年であった。

児童健全育成事業 中学生利用が定着し、スポーツのみでなく、宿題、ボードゲーム等、居場所としての役割を果たすことができた。中学校との連携も強まり、不登校児の児童館利用についても情報交換を始めることができた。小中学生ボランティアグループ「トミザワイレブン」は19名の登録があり、野外活動での活動や河川清掃、おまつり企画等、自主的に活動する姿が見られるようになり、子どもたちの自己肯定感が高まる様子が手に取るように感じる活動であった。

子育て家庭支援事業 乳児専用スペース「BABY ちゃお」では、「わらべうたベビーマッサージ」を自由参加で行い、親子が初めて来館するきっかけとなった。講師に保育士を迎え、子育て相談など母親たちの情報交換としての位置づけが定着化してきている。職員研修にも力を入れ、男性職員や虐待についての研修や学びの時を持った。職員の意識も高まり、今後も支援の広がり期待している。

地域交流推進事業 子ども会、2学年行事など出張児童館の依頼を多く受けた。それぞれ150名以上の参加だったが、打合せなどを重ね、レクリエーションや工作等、笑いの絶えない会となり、地域との繋がりが深くなったことを実感できる共催事業となった。富沢幼稚園の母親合唱サークルとクリスマスコンサートを企画した。子育て中に輝く母としての姿をみて、見ている側が元気づけられるとの声を多くいただいた。

放課後健全育成事業 登録児童増加のため、サテライト室を含め3ヶ所での児童クラブ運営となった。職員配置や小学校との連携、保護者への連絡方法など課題も多く、職員で何度も話し合いながら環境づくりを行った。小学校全クラスの先生方との情報交換を行い、児童の支援について常に共に考えあう事ができた。

今年度は指定管理運営2期目の最後の1年となり、再公募の時期となった。選考結果として仙台YMCAファミリーセンターが選ばれ、来年度から3期目の運営を行うこととなる。

■年間来館者数

	乳幼児	小学生	中高生	一般	計
4月	241	3,011	57	234	3,543
5月	332	2,987	50	314	3,683
6月	331	3,169	58	340	3,896
7月	327	3,359	83	405	4,174
8月	147	2,633	95	179	3,054
9月	377	2,813	48	450	3,688
10月	337	3,023	43	358	3,761
11月	362	2,846	52	423	3,683
12月	415	2,660	54	421	3,550
1月	358	2,582	57	324	3,321
2月	475	2,443	92	433	3,443
3月	0	1,853	0	0	1,853
合計	3,702	33,377	689	3,881	41,649



■児童クラブ月ごと登録者数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
4月	77	47	47	30	14	5	220名
5月	77	47	46	31	14	2	218名
6月	79	46	46	30	14	3	218名
7月	79	47	46	30	14	3	219名
8月	81	48	49	30	14	3	225名
9月	81	48	43	30	13	3	218名
10月	82	49	43	28	13	3	218名
11月	86	50	44	28	13	3	224名
12月	86	51	42	26	13	2	220名
1月	86	49	42	25	11	2	215名
2月	86	48	41	24	10	2	211名
3月	87	49	41	24	10	2	213名



■2019年度定例活動

であいっこ（0～1歳児乳幼児親子 自由参加 第4金曜日）

よちっこ（1～2歳児乳幼児親子 自由参加 第2金曜日）

すくっこ（2歳～乳幼児親子・月ごと申し込み制 第2・4木曜日）

げんきっず（2歳半～乳幼児親子 年間登録制 第1・3木曜日）

うごいちゃお広場（乳幼児親子 自由参加 毎週月曜日）

つくっちゃお広場（乳幼児親子 自由参加 月末月曜日）

BABY ちゃお広場（乳児親子 自由参加 第1・3・5金曜日）

おはなしかい（乳幼児親子 自由参加 月1回）

赤ちゃんサロン（0～1歳児乳幼児親子 自由参加 第2月曜日）

よしこさんのわらべ歌ベビーマッサージ（乳幼児親子 申込制 各月1回）

トミカフェ（乳幼児親子 自由参加 週5日）

富沢子育て支援クラブ「レインボーズ」定例会

（地域成人ボランティア 第1月曜日）



あそぶ楽しさおしえ隊（小学生 月1回）

おはなしのくに（小学生 月1回）

世界の広場（小学生対象 年3回）

地球探検隊（児童クラブ児童対象 野外活動 月1回）

BOOKS FOR SATELLITE（児童クラブサテライト室児童対象 読み聞かせ会 月1回程度）

トミザワイレブン（小・中学生ボランティア活動 月2回）

児童クラブ保護者会・説明会（児童クラブ保護者対象 年3回）

■主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容・講師他	参加人数
児童クラブ入会式	4月1日	児童クラブ新1年生オリエンテーション	166名
プランターで畑づくり	5月13日	幼児親子畑づくり活動 共催：レインボーズ	22名
ふらっと DAY	5月29日	わくわく子育て相談 講師：メットライフ生命	26名
わらべうた産後ダンス	5月31日	乳児へのわらべうたあそび 講師：佐藤佳子	34名
富沢小学校2学年行事	6月4日	出張児童館 講師：児童館職員	225名
ガーランド作り	6月5日	共催：レインボーズ 講師：児童館職員	21名
スマイル広場	6月12日	太白区へのウエルカムパーティー企画 共催：太白区子育てネットワーク	職員派遣
富沢南1丁目子ども会行事	7月6日	出張児童館 工作等 講師：児童館職員	110名
レジン&ヘアアレンジメント講座	7月9日	講師：富沢地域美容室 HANAI	16名
富沢南2丁目子ども会行事	7月13日	出張児童館 レクリエーション等 講師：児童館職員	220名
週末アクティブキッズ	7月20日	保育園、幼稚園児親子野外体験 講師：児童館職員	34名
ちゃぶちゃぶ広場	7月29日	乳幼児親子水遊び	54名
南大野田町内会なつまつり	7月27日	地域お祭りブース担当	職員派遣
ちゃぶちゃぶ広場	8月5日	乳幼児親子水遊び	42名
サマーキャンプ	8月31日	児童クラブ1泊キャンプ 場所：国立花山少年自然の家	37名
食事セミナー	9月3日	バターづくり体験 共催：メグミルク(株)	29名
富沢市民センターまつり	9月6日	乳幼児遊びブース担当	職員派遣
子育てママのリースづくり	9月11日	「ブリザードフラワー作り」 赤い羽根共同募金助成事業	18名
富沢南町内会敬老会	9月14日	トミザワイレブン小学生による出し物披露	7名
ちびっこまつり	9月14日	共催：レインボーズ 乳幼児対象おまつり	223名
10年目の特別おはなし会	9月30日	おはなし会&講演会 講師：とよたかずひこ	76名
秋のウエルカムパーティー	10月1日	太白区に引っ越してきた方々へ施設紹介など 共催：太白区子育てネットワーク	57名
親と子どもの会	10月5日	共催：カゴメ(株) トマトペンネ作り	33名
富沢町内会まつり	10月13日	地域お祭りブース担当	職員派遣
親子ビクス	10月23日	共催；レインボーズ 講師：児童館職員	14名
野菜チャレンジ	11月5日	共催：カゴメ(株) 講師：NPO アフタースクール 小学生食育講座「野菜ジュースを作ろう」	39名
富沢小学校バザー	11月9日	共催：富沢小学校 PTA ブース担当	派遣
とみざわじどうかんまつり	11月16日	共催：レインボーズ 協力：児童クラブ保護者 広瀬川ワイズメンズクラブ等	305名
ほっと in とみざわ	12月6日	共催：ほっと in とみざわ 富沢大野田地域関連機関乳幼児イベント実施	職員派遣

クリスマスコンサート	12月7日	協力：富沢中学校美術部など 出演：児童クラブ児童・太白ウインドアンサンブル・富沢小学校合唱団	138名
おさがりバザー	12月11日	共催レインボーズ 地域協力募金活動	58名
親と子どもの会	12月14日	おせち料理をつくろう 講師：高橋香織	23名
にじ組ミニクリスマスコンサート	12月16日	共催：富沢幼稚園母親合唱グループ	48名
食事セミナー	12月17日	手洗いうがい教室 共催：明治㈱	30名
グリコード	12月24日	共催：江崎グリコ㈱ 高学年向けプログラミング教室	32名
認知症講座	12月25日	共催：富沢地域包括センター 児童クラブ対象	22名
ビリー&ブッチーショー	12月26日	共催：芸術飛行船 地域小学生向けパントマイムショー	106名
みんなでおもちつき	1月11日	共催：レインボーズ 親子でおもちつき体験	55名
足形・手形キーホルダーづくり	1月17日	講師：ほりかわちづる	26名
エコクラフト教室	2月4日	レインボーズ共催 講師：菅野順子	12名
おはなしのへや	2月5日	共催：富沢市民センター「チームK人形劇」 (富沢市民センター閉館のため)	51名
U18青春時代を児童館でおもてなし	2月15日	中高生対象 富沢食堂・スポーツ・手芸など 講師：児童館職員	5名
ルイボスティ講座	2月18日	共催：レインボーズ 講師：鈴木義孝	33名
地域運営懇談会	2月19日	児童館運営についての報告・協議 富沢小学校長・富沢中学校長・富沢南町内会長・ 南大野田町内会長・放課後子ども教室代表・ 富沢市民センター長・地域包括センター長・ 子育て支援クラブ会長等	11名
ふらっと DAY	2月27日	お子さんの「気になる」をはなしてみよう 講師：YMCAみらい 北風由紀	8名
週末アクティブキッズ	2月29日	サッカー体験 講師：TNサッカー	34名

※3月の主催企画行事等は中止



仙台市西山児童館

評価総括

新型コロナウイルス感染症対策に伴い3月の児童館事業の休止を余儀なくされた令和元年度であったが、年間利用者数は17,201名と過去最多となった。児童クラブの登録人数増と利用増が主な要因ではあるが、地域からの需要と受け止め引き続き充実した運営ができるよう努力していきたい。

【児童健全育成】

小学生ボランティアグループ「ニシヤマセブン」は、9名の新規登録により構成員が18名となった。毎月の自然体験活動と季節キャンプの引率、1年生お泊り会の運営、館行事、法人特別活動、地域のお祭り等多くの場面で活躍を見せた。

【子育て家庭支援】

鶴・燕・西子育て支援ネットワーク活動では、5施設での定期的な情報交換会議、3回目の共催乳幼児親子向け行事を実施することができた。にしやま茶屋では読み聞かせサークルの方のお話タイムを融合させることにより、参加者が増えたことは大変喜ばしかった。体操クラブ「1, 2のたいそうキッズ」は、集団生活の練習も兼ねて未就園児親子からの需要が高い活動となった。

【地域交流推進】

「健脳健骨運動」には毎回平均10名の高齢者の方が参加し、乳幼児親子との茶話会を通し、地域世代間交流を促した。今年度も運動参加者に「にしやま食堂」のボランティア要請を行い、行事の支援、小学生とのふれあいの時間を持っていただくことができた。

【放課後児童健全育成】

新1年生の人数が過去最多になり、上半期は児童の生活と遊びが安定するよう、受入れ方法、タイムテーブルの見直しなど、児童の安全を図りつつ、上手に心と体の発散が図れる効果的な運営に努めた。法人の特色を活かした活動を今年度も提供する事ができた。



2019年度定例活動

- はいはい（0歳から歩きはじめ前の親子 第2木曜日）
- よちよち（歩きはじめから2歳になるまでの親子 第3木曜日）
- とことこ（2歳から3歳になるまでの親子 第4木曜日）
- ぴよんぴよん（2歳6ヶ月から未就園児の親子 第1・第3金曜日）
- にしやま茶屋（乳幼児親子 第2金曜日）
- あそぶもん♪（乳幼児親子 隔週月曜日）
- つくるもん♪（乳幼児親子 隔週月曜日）
- 1, 2のたいそうキッズ！（2歳6ヶ月から未就園児の親子 最終月曜日）
- おしゃべりサロン（乳幼児親子 毎週月から金曜日）
- フレンドパーク（小学生 月1回）
- 地球探検隊（児童クラブ 月1回）
- ニシヤマセブン CD（小学4年生から中学生 月1回）
- ニシヤマセブン JV（小学4年生から中学生 月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	49	1,512	53	1,614
5月	50	1,423	54	1,527
6月	53	1,505	57	1,615
7月	46	1,686	68	1,800
8月	31	1,210	34	1,275
9月	40	1,340	44	1,424
10月	45	1,578	44	1,667
11月	56	1,453	88	1,597
12月	56	1,326	76	1,458
1月	44	1,278	48	1,370
2月	55	1,053	55	1,163
3月	0	691	0	691
合計	525	16,055	621	17,201



児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
4月	28	20	24	13	6	91
5月	28	20	24	13	6	91
6月	29	20	25	12	6	92
7月	29	20	25	12	6	92
8月	29	20	24	12	5	90
9月	29	20	24	12	5	90
10月	29	20	24	12	4	89
11月	29	20	26	12	4	91
12月	29	20	24	12	4	89
1月	29	19	24	12	4	88
2月	28	19	24	12	4	87
3月	28	19	24	12	4	87

主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
健脳健骨運動	5月30日	職員	9名
児童館運営懇談会	6月5日	地域諸団体の皆様	7名
乳幼児リトミック	6月6日	柴田 珠希氏	12名
アロマスプレーづくり	7月4日	山崎 愉加氏	4名
児童クラブ親子交流会	7月5日	職員	70名
1年生お泊り会	7月13日～14日	職員	23名
健脳健骨運動	7月17日	職員	16名
レッツダンス!	7月22日	職員	15名
かようシネマ	7月23日	職員	71名
紙コップけん玉づくり	7月24日	職員	36名
バルーンアート	7月25日	職員	20名
にしやま食堂	7月26日	職員、地域ボランティア	58名
ひっくり返しゲーム	7月29日	職員	16名
かようシネマ	7月29日	職員	71名
うたのじかん	7月30日	職員	17名
マンカラ大会	8月1日	職員	43名
スーパーボールづくり	8月2日	職員	61名
よさこい	8月5日	職員	12名
かようシネマ	8月6日	職員	56名
かきごおり	8月7日	職員	41名
六角しょうぎ	8月8日	職員	18名
世界の広場	8月8日	職員	52名
うたとギター	8月9日	職員	10名
ダンボールであそぼう	8月16日	職員	31名
かようシネマ	8月20日	職員	57名
こどもまつり2019	8月21日	職員	58名
N-1グランプリ	8月22日	職員	61名
サマーキャンプ	8月31日～9月1日	職員	42名
健脳健骨運動	9月25日	職員	8名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

グリコ出張講座	10月15日	グリコ	50名
小学生リトミック	10月16日	柴田 珠希氏	11名
にしやま劇場	10月23日	職員	76名
じどうかんまつり	11月16日	職員、保護者ボランティア他	127名
健脳健骨運動	11月19日	職員	8名
子育て応援広場	11月28日	鶴・燕・西子育て支援NW	100名
芸術飛行船 漫才体験	12月14日	お笑いコンビ ニードル	44名
クリスマスコンサート	12月25日	西山中吹奏楽部他	103名
クリスマスパーティー	12月25日	職員	56名
大掃除	12月27日	職員	58名
年忘れパーティー	12月27日	職員	58名



はりねずみづくり	1月6日	職員	27名
にしやま食堂	1月7日	職員	62名
世界の広場	1月7日	エドワーズ・ジョン氏	57名
健脳健骨運動	1月22日	職員	7名
ウィンターキャンプ	1月25日～26日	職員	27名
にしやま劇場	1月29日	職員	63名
乳幼児リトミック	2月4日	柴田 珠希氏	6名
児童クラブ親子交流会	2月17日	職員	48名
親子雪遊び	2月22日	職員	17名



富谷市あけの平小学校児童クラブ

あけの平小学校児童クラブの運営受託も2020年度で運営受託期間の最後の年となる。2019年度は地域や関係施設とのつながりを意識して運営した1年となった。

地域の高齢者グループ「さくら会」と児童クラブの児童の交流会は2019年度で3回目を迎えた。児童とのカレー作りや、健脳健骨運動やレクリエーションで地域の方々との交流を2019年度も継続して実施することができた。

小学校とはこれまで、児童の共有は情報交換会として年2回の実施でそれ以外はあまり関係性を深めていくことができていなかった。しかし、今年度は小学校とも連絡をその都度とるようにしたことで、情報交換会という形ではなく、何か気になること等あった際には互いに気軽に話をできるように取り決めをした。時々、校長先生や担任の先生が児童クラブに長期休業になると様子を見に来所し施設に足を運んで頂けるようになった。また、小学校の1年生の授業で昔遊び体験があった際には、児童クラブ職員が地域の講師として小学校からボランティアで招かれ、地域の事業にも協力をさせて頂く機会もあった。

児童クラブでの親子デイキャンプでは、昨年度より多くの親子が参加した。自然体験活動を通して親子の交流等を継続して図り、子育て支援活動や仙台YMCAの事業を知って頂く機会も今後もっと充実させていきたい。

■児童クラブ在籍数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	30	32	34	34	34	35	34	34	34	35	35	34	405
2年生	38	34	34	36	40	38	37	37	37	37	37	35	435
3年生	40	42	42	42	43	43	42	42	45	42	41	39	503
4年生	23	23	23	22	22	22	21	21	21	21	21	20	260
5年生	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
6年生	7	7	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	64
合計	155	160	161	161	167	165	161	161	163	162	161	154	1,931

・年間登録人数の1か月の平均人数…年間登録者数1931名÷12か月＝年間平均登録者数160.91名(約160名)

■児童クラブ利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	375	409	426	434	371	423	440	390	316	367	357	294	4,602
2年生	341	426	447	450	388	460	470	483	385	387	398	247	4,882
3年生	415	381	360	431	361	327	362	370	290	321	279	197	4,094
4年生	215	195	190	216	170	179	176	179	164	183	170	95	2,132
5年生	196	136	130	166	160	94	106	97	95	96	85	65	1,426
6年生	39	12	9	30	24	3	12	9	13	11	11	23	196
土曜日	34	19	55	32	35	37	20	20	22	34	37	16	361
合計	1,615	1,578	1,617	1,759	1,509	1,523	1,586	1,548	1,285	1,399	1,337	937	17,693

・年間児童クラブ利用者平均…年間利用者合計17693名÷12か月＝年間平均利用者数1474.41名(約1474名)

※利用者人数は延べ人数となります。

■あけの平児童クラブ通年活動

区分	クラス名	延参加者数	活動日	実施日
児童 クラブ	わい！Ｙ！広場	1,045名	毎月1～2回 (不定期)	5/7、10、13、15、27 6/6、10、11、24、25 26 7/1、2、3、4、8、10 8/19、20、21 9/10、 11、12、18、19 10/2、15、16、17、24、25 11/11、 25、26、27 12/9、10、11、23、24、25、 1/14、 27、28 2/3、17 3/27※コロナウイルスの 影響により中止。
	地球探険隊	44名	隔月1回 第3土曜日	6/15 7/20 9/21 11/16
	のびのび広場	104名	不定期	5/13 7/22、23、24、25、26 12/24、25、26、 27
計		1,193名		
その他	消防避難訓練	152名	年2回	7/19 1/7
	児童クラブ職員 会議	91名	第2木曜日 (都合により 変更有)	5/9 6/13 7/11 9/12 10/10 11/12 12/10 1/16 2/13 ※3月はコロナウイ ルスの影響により中止。
計		243名		
合 計		1,436名		



■あけの平児童クラブ季節活動

区分	クラス名	実施日・期間	場所	参加者数	備考
児童クラブ	世界の広場	12/24 3/30はコロナ ウイルスの影	あけの平児童クラブ	34名	アルメニア 富谷ALT講師数名
	ウインター キャンプ	1/11~12	花山青少年自然の家	20名	富谷3施設(あけの平、富ヶ 丘、日吉台)合同
親子交流 活動	サマー キャンプ	8/3	三滝堂ふれあい公園	親子9組21 名	川遊び親子デイキャンプ



■地域活動

事業名		実施日		指導・講師	参加者数
地域世代間交流 プログラム	地域高齢者クラブ「さ くら会」さんとカレー パーティー	8/6	9:30~13:00	民生委員等	<ul style="list-style-type: none"> ・さくら会 16名 ・小学生(選抜)35名 ※カレーはその日の利用者 全員(88名)で食した ・民生委員等4名
	仙台YMCAファミ リ センター自主事業 「スマイルフェスタ in 富谷」	11/23	10:30~14:00	仙台YMCA ファミリーセ ンター職員、音 楽交流会「poco a poco」、 Gamelab「JAM」	<ul style="list-style-type: none"> ・親子合わせて196名



富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ

富ヶ丘小学校児童クラブは、仙台市に隣接し、仙台への通勤者もとても多い地域です。若い世代が集まる上桜木地区、高齢者世帯が多い富ヶ丘地区と鷹乃杜地区の3つの地区から児童が集まっています。若い親世代から高齢者の方まで幅広い世代に見守られ、子どもたちはのびのびと成長しています。また兄弟がいる家庭が多く、上の学年が低学年の子どもたちと積極的に関わりをもってくれます。素直で、思いやりがあるところが富ヶ丘児童クラブの子どもたちのとても良いところです。

富谷市の業務委託から3年間経ち、その積み重ねの中で家庭、小学校、児童クラブの関係の結びつきが強くなってきました。さらに保護者、子ども、職員に中で少しずつですがYMCAの活動を理解し、協力していただくことが増えてきていると感じています。YMCAバザーや3施設合同で行った親子ディキャンプ、NPO 特別プログラムの「スマイルフェスタ」などにも多くの富ヶ丘児童クラブの親子に参加をしていただきました。また、チャリティーランも雨で中止となってしまいましたが、たくさん子どもたちが参加したいと手を挙げてくれていました。

今年度は、外部から多くの講師を依頼し子どもたちの体験の機会を増やしました。児童クラブで過ごす時間が長い子どもたちがいろいろな大人と出会い、体験し、考える時間が持てたことは成長の良い機会になっていると考えます。外部の講師の方を招くことは、児童クラブの職員にとっても、今後の活動を考える上で勉強となる時間でした。

さらに、公民館を中心として行われている放課後子ども教室「チャレンジキッズ」と今年度は共催事業を2回企画しました。普段、児童クラブ内での活動が多い中で、地域に出て活動を行うことはとても新鮮であり、子どもたちも楽しんでいました。引き続き、今後も公民館とのつながりを深めるとともに地域の中での活動の場を広げていきたいと考えます。

最後にYMCAへの理解が得られるようになってきたことを実感し、地域とのつながりを深めること、キャラクターディベロップメントの意識を子どもたちにもっと広げていくことを今後の目標としたいと思います。

■児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	21	44	30	22	19	3	139
5月	21	44	29	21	19	3	137
6月	21	44	29	21	20	3	138
7月	22	44	28	18	20	3	135
8月	23	44	27	18	21	3	136
9月	23	44	26	18	20	3	134
10月	23	43	25	18	18	3	130
11月	22	42	26	17	18	3	128
12月	21	40	26	17	18	3	125
1月	21	41	26	17	18	2	125
2月	21	41	24	17	18	2	123
3月	21	39	24	17	18	2	120
合計	240	737	322	221	227	33	1,570

年間登録人数の1ヶ月の平均人数・・・131名(年間登録者名1570÷12ヶ月)

■ 児童クラブ利用者

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	土曜日	計
4月	272	457	362	192	169	19	54	1,495
5月	254	476	326	162	118	24	17	1,377
6月	272	459	321	165	114	20	47	1,398
7月	282	525	339	210	168	17	34	1,575
8月	230	393	258	169	147	5	36	1,238
9月	257	438	281	122	107	14	30	1,249
10月	289	439	285	132	77	20	24	1,266
11月	275	430	279	114	77	15	21	1,211
12月	226	349	226	100	63	11	17	992
1月	257	412	223	123	76	6	14	1,111
2月	210	324	204	99	65	7	29	938
3月	294	265	215	127	80	0	15	996
合計	3,118	4,967	3,319	1,715	1,261	158	338	14,878

利用者数の1ヶ月の平均人数・・・1212名(年間登録者14538÷12ヶ月)

■ 富ヶ丘児童クラブ通年活動

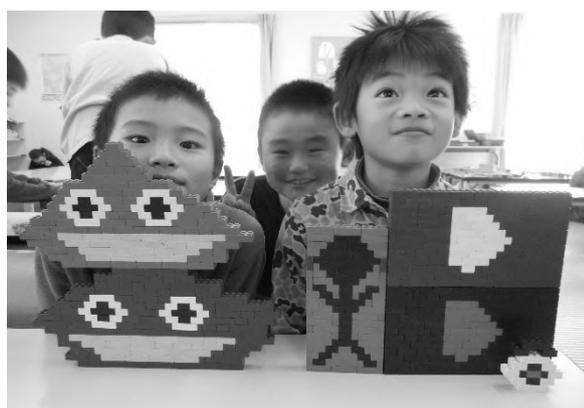
プログラム名	実施日	講師他	参加人数
フレンドパーク	4/22, 5/27, 6/14, 7/30-31, 8/22, 9/25, 10/16 11/8, 12/13, 1/21-23, 2/21, 3/26		353名
地球探検隊	6/1, 9/21, 10/19		37名
カレンダー作り	4/24-26, 5/28-30, 6/24-26, 7/29- 31, 8/26. 27. 29, 9/26. 27. 30, 10/28-30, 11/25- 27, 12/23-25 1/28-30, 2/25-27, 3/23-25		342名
おはなし会 「にじのこえ」	5/9, 6/13, 7/11, 9/12, 10/10, 11/14, 12/5, 2/13	読み聞かせボランティア 「にじのこえ」さん	143名
作ってみよう!	4/10-12, 5/20-23, 6/17-21, 7/22-25, 8/5-8/8 8/9. 19-21, 9/18-20, 10/15-18, 11/11-15 12/17-20, 12/24-27, 1/14-17, 2/10. 12. 13 3/9-13, 3/11-14		683名
児童クラブ職員会議	5/14, 6/18, 7/8, 8/27, 10/8, 11/12, 12/10, 1/17		77名
映画会	5/24, 6/28, 7/26, 8/30, 9/27, 10/25, 11/29 12/26, 1/31, 2/28		458名
避難訓練	5/27, 1/24		132名
合計			2,225名

※利用者人数は延べ人数となります。

■富ヶ丘児童クラブ特別活動

A L T と遊ぼう！	5/27, 12/25	外国語指導助手派遣事業	69名
親子デイキャンプ	8/3	富谷3施設合同プログラム	親子7組 19名
世界の広場	8/21	宮城県国際交流協会	52名
コマ侍がやってくる	8/22	蓮田拓さん	68名
丘小まつり	10/5		44名
サッカー教室	10/7	宮城県サッカー協会派遣事業	21名
運動あそび	10/31	スポーツ指導者派遣事業	14名
公民館まつり	11/3		35名
紙飛行機大会	11/11	チャレンジキッズ共催事業	24名
はしづくり	11/20	新田千祐さん	30名
スマイルフェスタ	11/23	NPO 特別プログラム	196名
クリスマスコンサート	12/24		48名
芸術飛行船	12/27	劇団「短距離ダンドーミサイル」さん	45名
フクロウづくり	1/8	齋藤雅克さん	25名
冬キャンプ	1/11～1/12	富谷3施設合同プログラム	10名
鬼たいじ	2/3		43名
源平大会	3/24	※新型コロナウイルスにより中止	
お茶会	3/27	※新型コロナウイルスにより中止	
カゴメキッチンカー	3/30	※新型コロナウイルスにより中止	

※利用者人数は延べ人数となります。



富谷市日吉台小学校児童クラブ

2019年度は日吉台小学校児童クラブ運営受託の2年目ということもあり昨年度よりも、とてもスムーズな流れで運営がスタートできた。しかし、日吉台小学校敷地内に児童クラブ施設があることで利用者が安全に通えるようになったことも手伝い登録数が大幅に増加した。高学年になっても登録数が維持されたことと利用者の兄弟が新入会として入ってきたことが大きな要因となった。

利用数が増加しても充実した運営を行うために、年間を通して行われる様々なプログラムを計画段階からしっかり話し合いを持ち、工夫を凝らした内容で実施することを心がけた。その結果プログラムには多くの参加者が集まり職員の成長にも繋がった。児童クラブは年間で約199名の登録であったが通年で平均すると1日92名の利用があった。雰囲気にもぎやかで楽しく過ごすことができる児童クラブとなった。また、6年生や5年生が率先して1年生のお世話をしている様子も窺え、YMCAの4つの価値が少しずつではあるが子どもたちにも伝わっていると強く感じた。

通年活動は野外活動を実施し、延べ142名の参加者があった。季節活動ではキャンプは実施出来たが、親子交流活動が出来なかったため、YMCAが大切にしている4つの価値と子どもの周りにいる大人たちが護り育てていくことが大切であるという意識を伝える機会を設けることが出来ず、さらに1月下旬から猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響もありさらに保護者と関わる機会が減ってしまったので、コロナウイルスが終息したら、再出発の気持ちでYMCAらしい児童クラブとして地域に奉仕する心を忘れず、地域や保護者ととみに歩む児童クラブを目指していこうと強く考えている。

児童クラブ在籍数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	56	56	56	56	56	56	55	55	55	55	55	47	658
2年生	47	47	46	46	46	46	46	46	45	45	44	39	543
3年生	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	31	427
4年生	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	35	486
5年生	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	12	177
6年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	6	170
合計	204	204	203	203	203	203	202	202	201	201	200	170	2,396

年間登録人数の1ヶ月の平均人数・・・199名（年間登録者2,396名÷12ヶ月）



児童クラブ利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	741	735	737	812	600	702	768	734	685	646	565	552	8,277
2年生	542	576	573	603	443	547	616	553	516	531	428	288	6,216
3年生	418	441	435	462	355	406	460	416	415	405	335	293	4,841
4年生	461	443	432	512	382	381	454	411	373	390	321	327	4,887
5年生	158	148	131	165	118	127	141	128	117	117	98	66	1,514
6年生	59	46	47	62	48	39	42	34	40	37	37	15	506
土曜日	35	20	50	28	36	41	39	26	39	29	45	24	1,565
合計	2,414	2,409	2,405	2,644	1,982	2,243	2,520	2,302	2,185	2,155	1,829	1,565	26,653

利用者数の1ヶ月の平均人数・・・2,221名（年間登録者26,653名÷12ヶ月）※利用者数は延べ人数

利用者数の1日の平均人数・・・92名（2,221÷24日）※24日・・・月の平均開所日数

日吉台児童クラブ通年活動

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
地球探検隊	5/12 6/22 7/13 9/28 10/26 11/23 12/21 1/25 2/29	職員、リーダー	142名
工作教室	5/13. 14. 29. 30. 31 6/25. 26. 27 9/25. 26 10/29. 30. 31 12/24. 25. 26	職員	251名
消防避難訓練	4/25 5/28 6/28 7/29 8/19 9/12 10/15 11/19 12/19 1/14 2/17	職員	1,270名

日吉台児童クラブ季節活動

プログラム名	実施日	実施場所	参加人数
ウィンターキャンプ	1/11～1/12	国立花山青少年自然の家	7名

※サマーデイキャンプは富谷市3施設合同プログラムだったが、日吉台は当日キャンセルが出たため、参加者がいない状況となり職員だけ参加する形になった。

地域活動

プログラム名	実施日	実施場所	参加人数
スマイルフェスタ in とみや	11/23	富谷市総合運動公園 富谷武道館	196名

2019年度 役員・委員

仙台YMCA

会長/菅野健 副会長/工藤正剛・村井伸夫
常議員会
常議員会議長/清水弘一 常議員会副議長/加藤研
常議員/阿部靖、油谷重雄、加納実、加藤重雄
菅野健、川上直哉、菊地弘生、菊地幸子、木島隆司
工藤正剛、佐々木絹子、坂本満、中川典幸、涌澤博
村井伸夫

公益財団法人仙台YMCA

理事会

代表理事・理事長/菅野健 代表理事・専務理事/村井伸夫
理事/小幡忠弘 監事/菊地弘生、中川典幸

評議員会

油谷重雄、工藤正剛、佐々木絹子、清水弘一、加藤研

学校法人仙台YMCA学園

理事会

理事長/清水弘一 常務理事/村井伸夫
理事/高橋祐子、加藤雄一、堀越祥浩、河合良紀
佐々木絹子

監事/菊地弘生、中川典幸

評議員会

清水弘一、吉田一恵、中島恵、工藤正剛、油谷重雄、佐々
木絹子、加納実、木島隆司、村井伸夫
南澤一右、加藤雄一、高橋祐子、小幡忠弘、佐久間渉
荒木啓二

社会福祉法人仙台YMCA福祉会

理事会

理事長/工藤正剛 常務理事/高松成士
理事/横倉純、堀越祥浩、布宮圭子、高橋光子
監事/高篠伸子、村井伸夫
評議員/菅野健、清水弘一、加藤重雄、荒木啓二
尾木善宣、佐藤善人、清水川洋

特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

理事会

理事長/村井伸夫
理事/加藤雄一、布宮圭子、尾木善宣
監事/菊地弘生、中川典幸

実行委員会

バザー実行委員会

委員長 菊地弘生
委員 千葉玲子、松田祐輔、横倉純、佐々木絹子
今澤智代、加藤真紀子、松本京子、多田純子、清水弘一
木原つづり、安川ちひろ、山本慧利香、小田祥子、渡邊貴
代佐藤悦子、糟谷昌洋、阿部百合香、荒木洋子、飯田弥生
門馬鮎美、船木沙織、藤井虹花、小國香、角谷有加里
照井文貴子、柿崎鮎、中林玲奈、早坂里香、菅野徳子
菊地咲百子、引地順子、安海美穂、佐竹望、池田仁美
及川しおり、庄司勝則、細越ゆり、堀越美奈子、佐藤淳子
日野美春、町田瞳、奈良祐布子、和田彬奈、原田慧美
栗田康慎、藪本冨英佳、佐藤由香理、吉田駿人、谷川美和

安部杏奈、丹野紅愛、松浦涼太、本郷由貴、佐々木由貴
尾木善宣、高橋雅子、佐々木理英

担当職員 増山和憲

サポート 荒木啓二

チャリティーラン実行委員会

委員長 横倉純

委員 井上勇二郎、中川典幸、佐藤剛、堀越祥浩
黒田敦、土橋敬太、川田泰紀、佐藤健吾、小幡忠弘
高橋祐子、三浦美香、岩渕友希、川村美由貴、高橋光子
村田圭子、木村由佳、腰丸佑、今野栄子、佐々木明香
佐々木清美、島貫杏美、中村若菜、布宮圭子、森菜海
山家早紀子、秋田優美、庄司里保菜、関川美紀、高橋直子
渡辺裕子、江刺孝基、多田圭佑、伊藤靖隆、菅原茂美
土田雅徳、清野俊輔、星利果、櫛引修平、鈴木ちづる
千葉新季、尾木善宣、本郷由貴、三上舞

担当職員 金谷三平

サポート 伊藤雅宣

チャリティーゴルフ実行委員会

委員長 永井孝憲

委員 佐々木一紀、河合良紀、多田昌広、横倉純
清水川洋、南澤一右、山田彩子、赤間朋子、菅原園絵
神英理、半澤明美、石川麻衣、郷古祐子、佐藤陽子
橋上千里、鹿野弘枝、松島晃子、三上晏央凜、澁谷晴恵
担当職員 山野克俊

サポート 鈴木陽子

国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 及川浩美

委員 中川典幸、横倉純、佐竹辰太郎、阿部松男
藤岡由紀、丹野真由美、伊藤朋子、清野智佳子、長尾優里
小林尚美、斎藤勉、佐久間渉、蝦名麻美、吉永肇子
齋藤ひとみ、佐藤百合、名取有璃、藤田未生、相澤裕子
西田美帆、堀籠紫沙、松村末緒、佐藤吏沙、森真紀
佐藤美香子、岡部亜矢子、藤田安希子、葛岡由加利
清野彩夏、小泉育美、三上陽子、渡部ルリ子、高橋和子
相澤かよこ、高橋莉乃、跡部絵美、北風有記、中村彩
前川あゆみ、阿久津泰彦、村井真平、神純子、菊地京子
遠藤美咲、星知穂

担当職員 岩根久仁恵

サポート 小幡忠弘

仙台YMCAクリスマス実行委員会

委員長 加藤研

委員 田中京子、吉田一恵、横倉純、加藤真子
阿部松男、多田純子、石川光晴、安倍彩華、千葉育栄
木村光沙、鈴木夢留、佐藤健吾、佐藤悦子、小林尚美
赤間朋子、早坂和佳奈、渋谷美羽、舟山佑、阿部文哉
港駿也、大久保初美、川村絹、鈴木智恵美、野崎千草
高橋千恵、橋元直子、荒木壮太郎、吉田健也、白鳥文菜
黒澤路世、齋藤晶子、森幸子、武藤聡美、石川和恵
鈴木美香、佐藤麻衣、青木むつみ、高田千秋、藤本朱子
上田有子、佐々木喜美恵、武田優里、庄子真弓
岩崎ゆかり、佐々木大介、宮城真木子、西山香織

担当職員 高橋麻美

サポート 加藤雄一

2020年度 仙台YMCA職員体制

◆総主事 村井伸夫

○公益財団法人仙台YMCA（職員は配置しません）

国際奉仕センター
東日本大震災支援対策室
※事業はボランティアと全職員で担います。
※会計業務等は本部事務局が担います。

○学校法人仙台YMCA学園

◆幼稚園

園長 高橋祐子
副園長 荒木啓二
主幹教諭 本多祥子
事務員 松島晃子、阿部百合香
教諭 安倍彩華、早坂夏央、小田祥子、安藤光沙
鈴木夢留、伊藤朋子、藤岡由紀、長尾優里
橋本奈織、丹野真由美、渡邊貴代、
千葉育栄、清野智佳子、三浦美香

◆専門学校・生涯教育

校長 加藤雄一
佐藤悦子、小林尚美、佐藤健吾、高橋麻美

◆健康教育事業部

部長 堀越祥浩
副部長 荒木啓二（兼）、鈴木陽子
斎藤勉、黒田敦、増山和憲、糟谷昌洋
山野克俊、佐久間渉、土橋敬太、川田泰紀
渋谷美羽、高木理子、阿部百合香（兼）、土橋遥
加納昇

○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

◆西中田保育園

園長 吉永肇子
主任保育士 関川美紀
事務員 飯田弥生、相澤裕子
栄養士 門馬鮎美
保育士 山田彩子、高橋直子、菅原京音、齋藤ひとみ
庄司里保奈、菅原園絵、荒木壮太郎、吉田健也
高子沙紀、黒田望、新田麗羅、大久保美里
酒巻綾子、谷藤友紀、船木沙織、橋元直子
小國香、秋田優美、照井文貴子、中林三紀
渡辺裕子、角谷有加里、伊藤文子、玉手悦子
高橋史子、川村純子、酒井直美
調理員 佐藤百合、横田緑、成田美緒

◆南大野田保育園

園長 半澤明美
主任保育士 木村由佳
事務員 白鳥文菜
栄養士 早坂里香、高田愛理
保育士 島貫杏美、石川麻衣、森真紀、山家早希子
中林玲奈、佐藤吏紗、野崎千草、佐々木明香
菊地咲百子、菊地美羽、田淵のゆり、清野彩夏
小泉育美、齋藤晶子、佐藤かなえ、佐々木清美
森幸子、松村未緒、安海美徳、杉山弥生
武藤聡美、藤田美千代、今野栄子、大藤浩子
菊池沙紀
調理員 中村若菜、葛岡由加利、菅野徳子

◆加茂保育園

園長 高橋光子
主任保育士 岩根久仁恵
事務員 相澤かよこ
栄養士 藤本朱子
保育士 尾形美咲、渡部ルリ子、米森しおり、池田仁美
村田圭子、三上晏央凜、佐藤優香、三上陽子
川村美由貴、高橋莉乃、日野美春、神英理
高野莉奈、熊谷唯、阿部寿美香、田村優織
細越ゆり、高橋和子、青木むつみ、丹野恵理子
佐藤淳子、最上千絵子、上野瑞葵
調理員 佐藤麻衣、堀越美奈子、及川ちひろ
佐々木智栄子

◆長町保育園

園長 布宮圭子
主任保育士 堀籠紫沙
事務員 佐々木麻衣
栄養士 佐藤陽子
保育士 黒澤路世、柿崎鮎、鈴木智恵美、石川和恵
鈴木美香、岩渕友希、佐藤美香子、後藤梨奈
佐藤楓、鈴木玲奈、生亀麻未、高橋千恵
岡部亜矢子、腰丸佑、吉田律、佐竹厚美
柴田美徳、小松志香

調理員 藤田安希子、西田美帆、金澤佐知

○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

■仙台市児童館

責任者 伊藤雅宣

◆旭ヶ丘児童館

館長 村井あゆみ
副館長 佐藤由香理
上田有子、清野俊輔、武田優里、栗田康慎
佐々木喜美恵、高野春香、阿久津泰彦
鈴木弘美

◆富沢児童館

館長 郷古祐子
副館長 村井真平
吉田駿人、岩崎ゆかり、安部杏奈
菅原茂美、谷川美和、土田雅徳、丹野紅愛
大塚裕貴、庄子真弓、神純子、澁谷晴恵
宮城真木子、伊藤靖隆

◆西山児童館

館長 伊藤雅宣
遠藤美咲、塚本哲子、星知穂、猪狩美咲
松浦涼太、西山香織、佐々木暁美

■こどもセンター

責任者 跡部絵美

◆アフタースクール

副責任者 庄子寿子、榎引修平、
中村彩、千葉新季、鹿野弘枝、大久保初美
川村絹

◆YMCAみらい

管理者 跡部絵美
児発管 跡部絵美、北風有記
柴山瞳、橋上千里、鈴木ちづる
阿部文哉、三田有美、小室美咲

◆YMCAさぼう

管理 櫻庭祐布子
児発管 櫻庭祐布子
港駿也、福士明菜、原田慧美、内海大聡
蝦名麻美（兼）

■富谷市

施設責任者 尾木善宣

◆富ヶ丘児童クラブ

施設長 佐々木由貴
三上舞、江刺孝基、高根園子、齋藤早苗
二上路世、梶原えり子、相澤共子、船迫恵

◆日吉台児童クラブ

施設長 尾木善宣
本郷由貴、森合理恵、原玉枝、安部八重子
伊藤千秋、内海晴美、高橋雅子、橋由美子
相原明、大山恵美子、佐藤加奈子

◆あけの平児童クラブ

施設長 金谷三平
越中順子、多田典代、佐藤智子、本間香奈
池田美津子、佐々木麻紀、島田滋代
早川美智子

◇法人本部事務局

学校法人 小幡忠弘、松島晃子（兼）、佐々木理英
社会福祉法人 高松成士、小野寺遥香
NPO法人 高山雅子、蝦名麻美、舟山佑

（2020年4月1日現在）

仙台YMC Aの使命

私たち仙台YMC Aは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行ないます。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に広げます。

私たちは、人と人のかかわりを豊かに育み、隣人に仕えあう喜びの輪を広げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

1998年5月30日制定

みつかる。
つながる。
よくなっていく。

